

若者しごとと白書

2022



ハタラクティブ

若者しごと白書 2022

はじめに	3
01. 就業状況について	
1-1. 現在就業している職種	4
1-2. 現在の仕事に就く前の職種	6
1-3. 仕事を退職した理由（正社員経験有りのフリーター）	7
1-4. 退職までの期間（正社員経験有りのフリーター）	8
1-5. フリーターになったきっかけ	9
1-6. フリーターを続けている理由	10
1-7. 現在の仕事に就いた理由	11
1-8. 平均手取り月収（フリーター）	12
1-9. 平均手取り月収（正社員）	13
1-10. コロナ禍における収入の変化	14
02. 現在の仕事について	
2-1. 仕事のやりがい	15
2-2. 現在の仕事の満足度	16
2-3. 仕事に満足している理由	17
2-4. 仕事に満足していない理由	19
2-5. 仕事で一番大切にしている価値観	21
2-6. 仕事選びで重視していること	23
2-7. 仕事選びで妥協できること	24
03. 副業状況について	
3-1. 現在の副業状況について	25
3-2. 副業の内容	26
3-3. 副業する理由	27
3-4. 今後の副業への意向	27
3-5. 副業を検討する理由	28
3-6. 副業を検討しない理由	28

若者しごと白書 2022

04. 就職活動・転職活動について

4-1. 現在、就職活動をしているか（フリーター）	……	29
4-2. 現在、転職活動をしているか（正社員）	……	30
4-3. いつ頃までの就職・転職を検討しているか	……	31
4-4. 転職活動を始めたきっかけ	……	32
4-5. 就職活動を始めたきっかけ	……	32
4-6. 企業探しの手段・利用サービス	……	33
4-7. 就職活動・転職活動の情報収集の方法	……	35
4-8. 就職活動・転職活動を始めるときの不安度	……	37
4-9. 就職活動・転職活動における選考中の不安度	……	40
4-10. 転職活動で面倒だと思うもの	……	43
4-11. 転職活動で辞退する要因となるもの	……	44

05. 今後のキャリアについて

5-1. 将来的に正社員を希望するか	……	45
5-2. いつ頃までに正社員になりたいか	……	46
5-3. 正社員になりたい理由	……	47
5-4. 正社員になりたくない理由	……	47
5-5. 将来的に転職を検討しているか	……	48
5-6. いつ頃までに転職したいか	……	49
5-7. 転職したい理由	……	50
5-8. 転職したくない理由	……	50

はじめに

フリーター※・第二新卒に特化した人材紹介サービス「ハタラクティブ」では、18歳～28歳のフリーターと正社員を対象に、働き方やキャリアに関する調査を行いました。

本レポートでは、フリーター・正社員の就職軸や仕事の価値観、今後のキャリア観などについてまとめています。資料はPDFでダウンロード可能ですので、若年層・非正規雇用・キャリアに関する資料としてぜひご活用いただけますと幸いです。

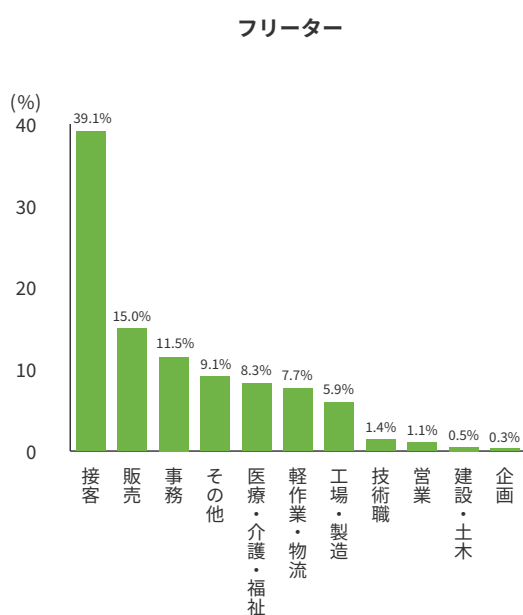
なお、本調査の調査概要は最終ページをご覧ください。

※このレポートでは、アルバイト・パートタイマーで生計を立てている、もしくはアルバイト・パートタイムで働く意思のある無職の人をフリーターと定義する。

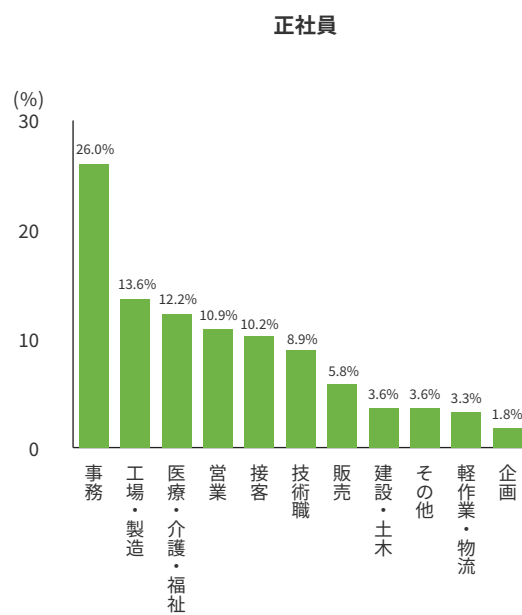
01 就業状況について

1-1. 現在就業している職種

フリーターが就業している職種に関しては「接客（39.1%）」がもっとも多く、次いで「販売（15.0%）」が挙がっており、顧客と対面でコミュニケーションを取る仕事が入り5割以上を占めています。一方、正社員は1位が「事務（26.0%）」で、「工場・製造（13.6%）」「医療・介護・福祉（12.2%）」と続いています。



※回答者数：1059人



※回答者数：1096人

現在就業している職種【男女別】

フリーターに関して、男性は「軽作業・物流」「工場・製造」が、女性は「事務」「医療・介護・福祉」が上位に。また、正社員では男性は「技術職」「建設・土木」が、女性は「医療・介護・福祉」が上位に入っており、男女差が見られました。

男性フリーター

- 1位 接客 (31.3%)
- 2位 軽作業・物流 (14.9%)
- 3位 その他 (13.9%)
- 4位 販売 (13.4%)
- 5位 工場・製造 (8.5%)

女性フリーター

- 1位 接客 (40.9%)
- 2位 販売 (15.4%)
- 3位 事務 (12.6%)
- 4位 医療・介護・福祉 (8.9%)
- 5位 その他 (7.9%)

男性正社員

- 1位 工場・製造 (24.7%)
- 2位 技術職 (16.6%)
- 3位 営業 (13.3%)
- 4位 事務／建設・土木 (8.4%)
- 5位 接客 (6.9%)

女性正社員

- 1位 事務 (35.8%)
- 2位 医療・介護・福祉 (16.9%)
- 3位 接客 (12.1%)
- 4位 営業 (9.7%)
- 5位 工場・製造 (7.4%)

※回答者数：男性フリーター 201人、女性フリーター 858人、男性正社員 392人、女性正社員 704人
※5位まで抜粋

1-2. 現在の仕事に就く前の職種

転職経験がある正社員と正社員経験があるフリーターに対し、現在の仕事に就く前の職種を尋ねると下記の結果になりました。

フリーターの1位は「接客」、正社員の1位は「事務」と、現在就業している職種と変わりありませんでしたが、2位以降は順位が入れ替わっている印象です。

フリーター	正社員
1位 接客 (27.2%)	1位 事務 (14.2%)
2位 医療・介護・福祉 (15.4%)	2位 接客 (15.0%)
3位 事務 (14.2%)	3位 医療・介護・福祉 (13.7%)
4位 販売 (11.0%)	4位 工場・製造 (12.4%)
5位 営業 (9.7%)	5位 営業 (10.3%)

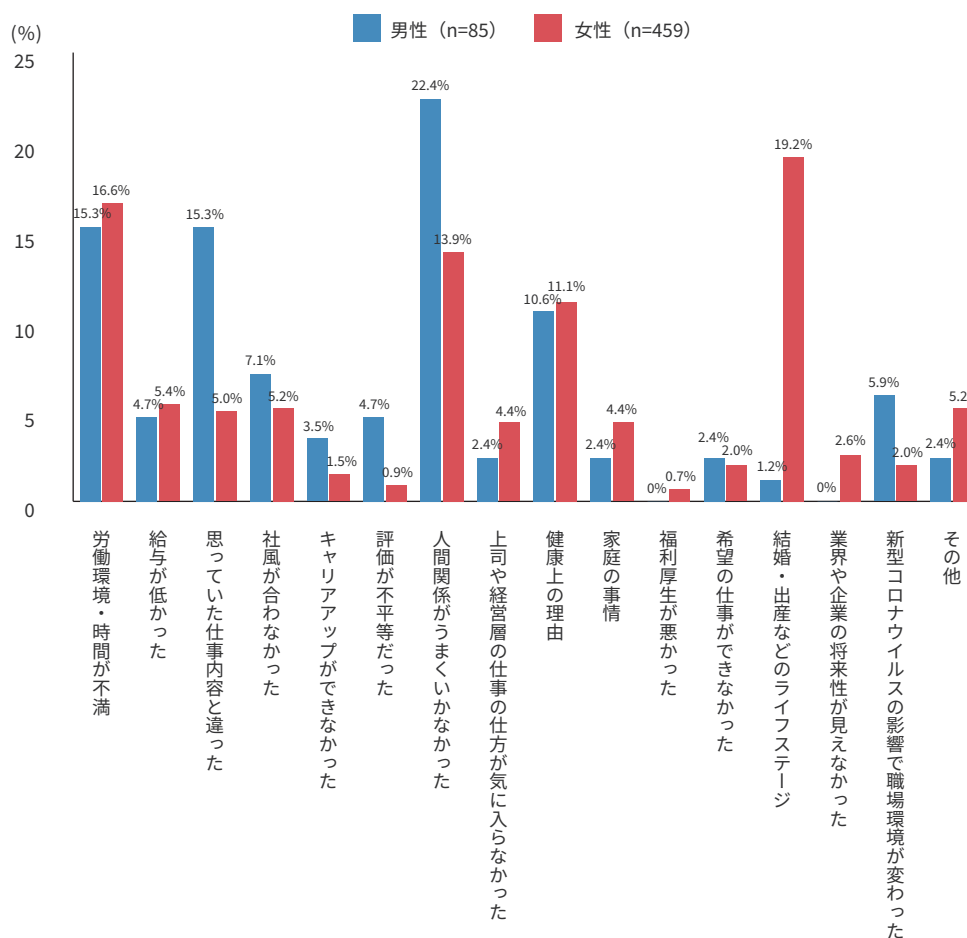
※正社員として働いていたときの職種を回答
※回答者数：544人 ※5位まで抜粋

※回答者数：387人 ※5位まで抜粋

1-3. 仕事を退職した理由

正社員経験のあるフリーターに正社員の仕事を退職した理由を尋ねると、男性の場合は「人間関係がうまくいかなかった (22.4%)」「労働環境・時間が不満 (15.3%)」「思っていた仕事内容と違った (15.3%)」と、職場環境や仕事内容に関する理由が多く挙がりました。一方、女性の場合は「結婚・出産などのライフステージの変化」が19.2%と最多で、男女差が感じられます。

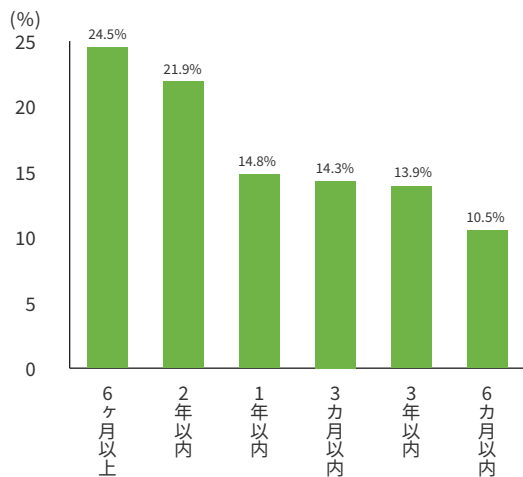
仕事を退職した理由【男女別】



1-4. 就職後、退職までの期間

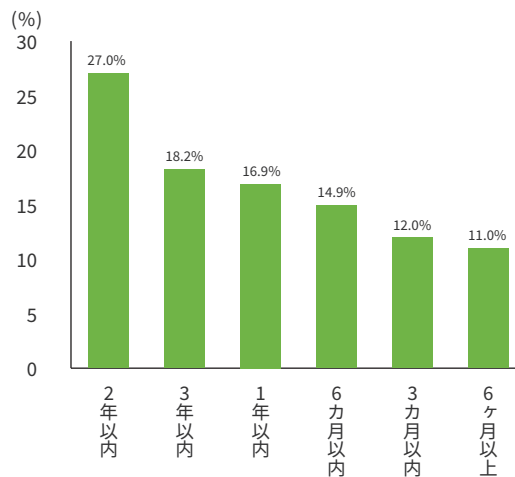
正社員として就職してから退職に至るまでの期間は、高卒フリーターは3年以上と回答する人がもっとも多く、大卒フリーターよりも長い期間勤めていることがわかりました。

高卒フリーター



※回答者数：237人

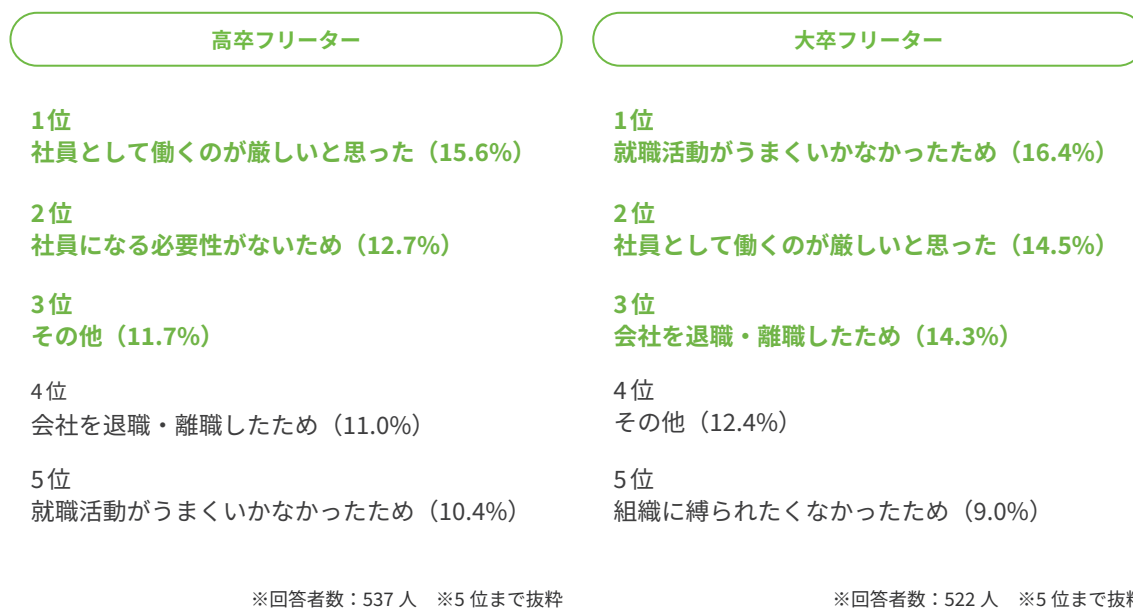
大卒フリーター



※回答者数：307人

1-5. フリーターになったきっかけ

フリーターになったきっかけは、「社員として働くのが厳しいと思った」「就職活動がうまくいかなかったため」がそれぞれ1位に。高卒・大卒どちらも、ネガティブな理由でフリーターになっていることがわかります。

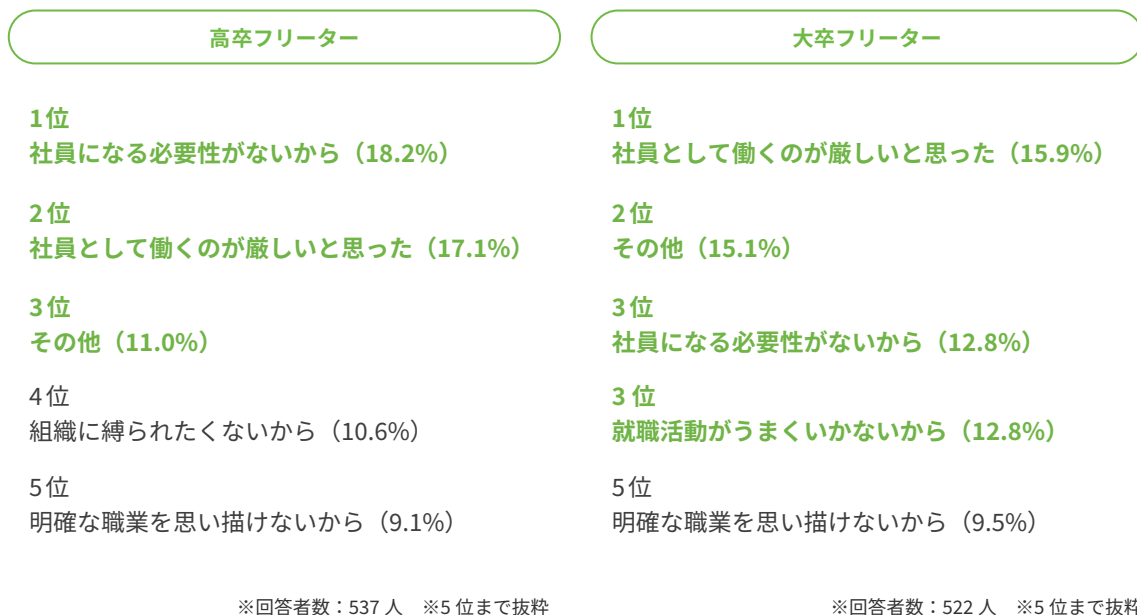


大卒・高卒のどちらにも含まれている「その他」の回答に関しては、下記のような傾向が見られました。

- ・「資格試験の勉強のため」「進学準備のため」「留学のため」といった勉学に関する回答
- ・「結婚や妊娠」「子育てのため」というライフステージの変化によるもの
- ・「体調を崩した」「持病があるため」「うつ病になった」といった体調の悪化や変化によるもの

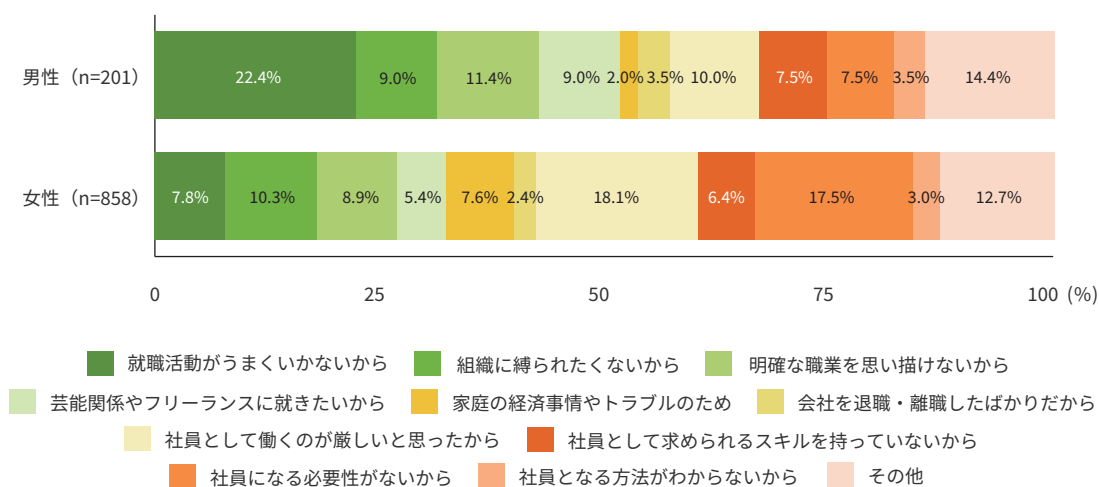
1-6. フリーターを続けている理由

フリーターを続けている理由としては、高卒フリーターの場合「社員になる必要性がないから」と「社員として働くのが厳しいと思った」が17～18%で横並びに。大卒フリーターの場合、「社員として働くのが厳しいと思った」「その他」が並んでいます。続けている理由としては、「1-5. フリーターになったきっかけ」の結果とほぼ変わりありません。



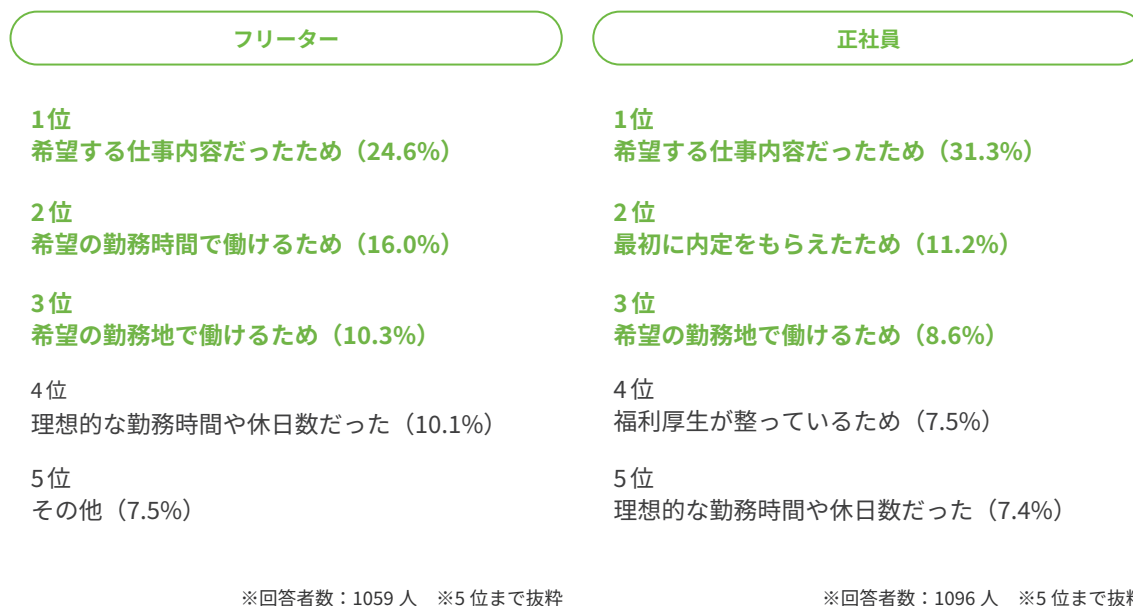
フリーターを続けている理由【男女別】

男女別で見ると、男性は「就職活動がうまくいかないから」が22.4%ですが、女性は7.8%と14.6ポイントもの差が出ています。ほかにも、「社員として働くのが厳しいと思ったから」や「社員になる必要性がないから」についても男女差が見られます。



1-7. 現在の仕事に就いた理由

現在の仕事に就いた理由としては、「希望する仕事内容だったため」がどちらも1位であり、フリーターも正社員も希望の仕事に就いていることがわかります。また、フリーターも正社員も、勤務時間や勤務地、休日数、福利厚生といった条件面で仕事を選ぶ傾向が強いことがうかがえます。

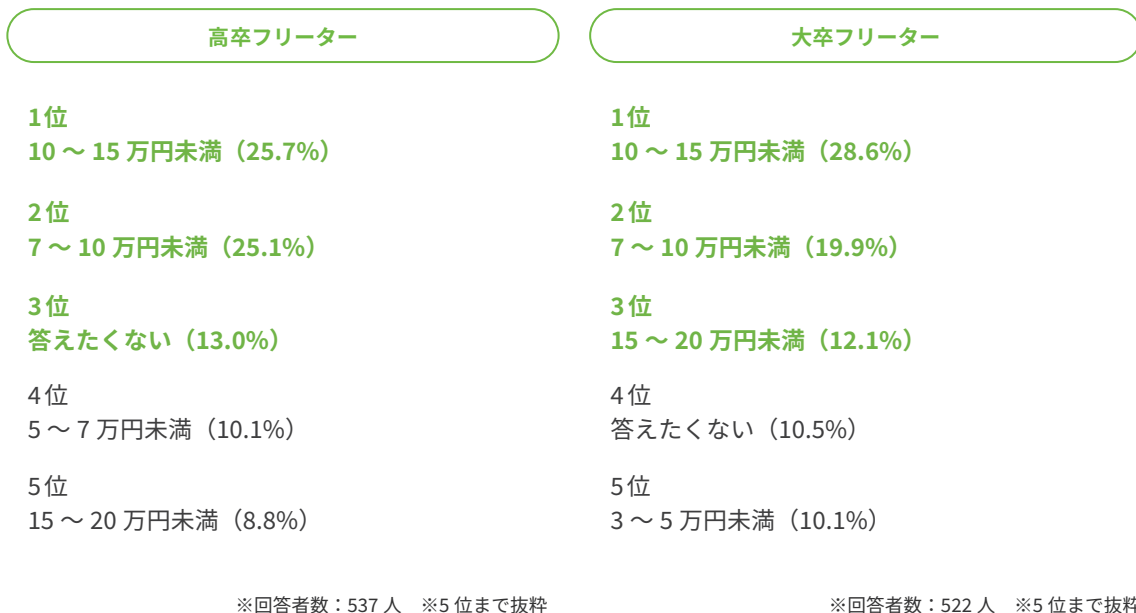


フリーターの5位に挙がっている「その他」に関しては、回答に下記のような傾向がありました。

- ・「学生のときからアルバイトしていた」といった以前働いていたケース
- ・「なんとなく」「特に理由はない」「とりあえず働き口を探した」という、決め手が定まっていないケース

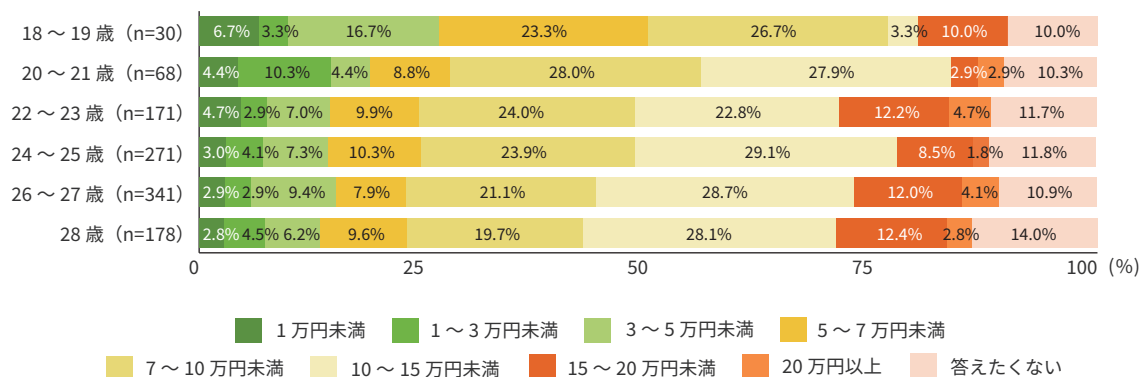
1-8. 平均手取り月収（フリーター）

フリーターの平均手取り月収として、高卒・大卒ともに「10～15万円未満」が最多であり、次いで「7～10万円未満」という結果になりました。割合を見ると高卒フリーターの場合、「10～15万円未満」と「7～10万円未満」は僅差であるのに対し、大卒フリーターの場合は開きが見られます。



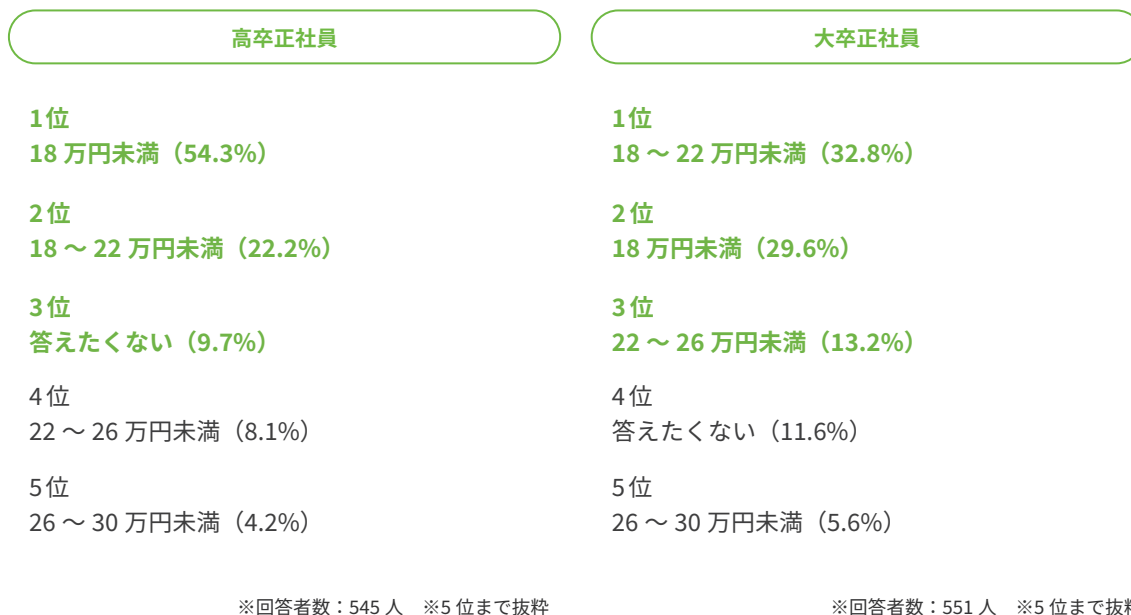
平均手取り月収【年齢別】

平均手取り月収を年齢別に見たとき、18～19歳と20歳以降を比較すると「10～15万円未満」の割合が20ポイント以上増加しています。その一方で、「5～7万円未満」の割合は減少しており、20歳を境に月収のボリュームゾーンが7～15万円未満に移っていることがわかります。



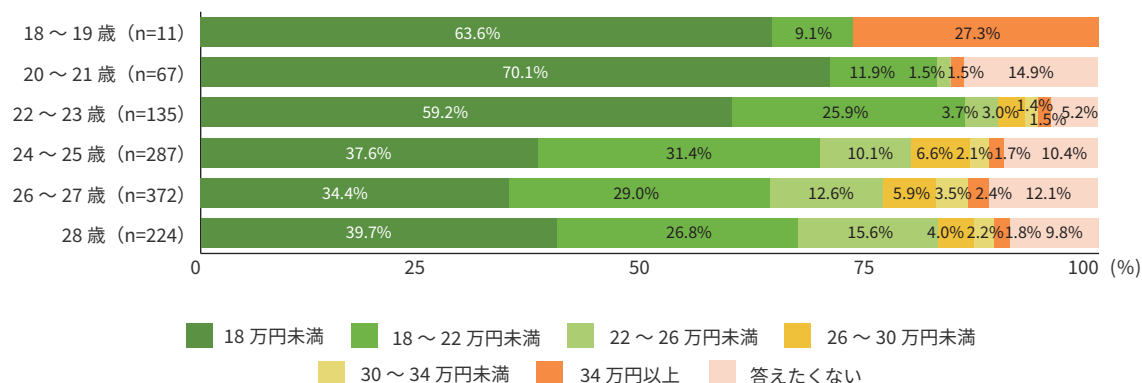
1-9. 平均手取り月収（正社員）

高卒正社員の場合、「18万円未満（54.3%）」が最多で、次いで「18～22万円未満（22.2%）」と、22万円未満の人が7割以上を占めています。大卒正社員に関しては、「18～22万円未満（32.8%）」と「18万円未満（29.6%）」が横並びの結果になりました。



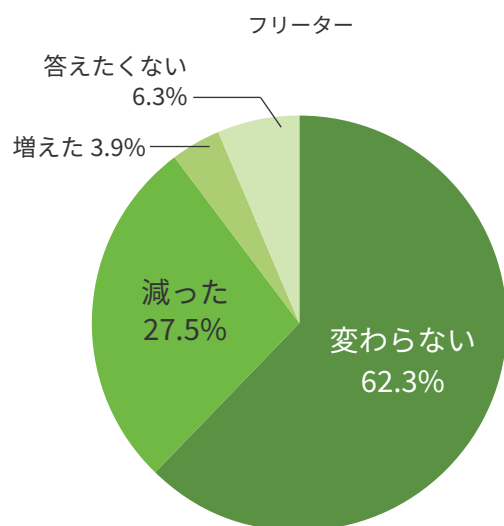
平均手取り月収【年齢別】

平均手取り月収を年齢別で見ると、年齢が上がるにつれて月収は増加傾向にあり、逆に「18万円未満」の割合は減少しています。

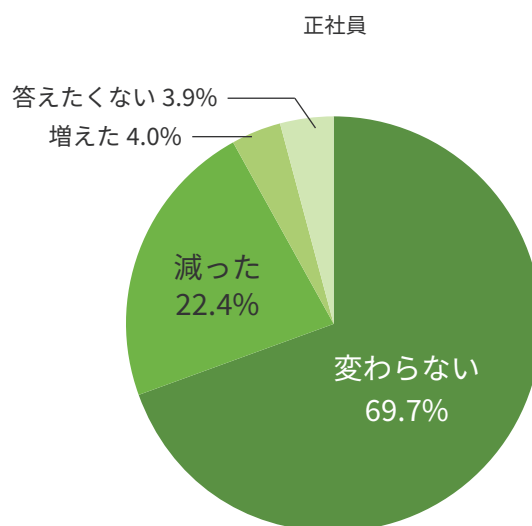


1-10. コロナ禍における収入の変化

新型コロナウイルス感染症拡大の影響による収入の変化はフリーター・正社員のどちらも「変わらない」が6割を超えています。ただ、収入が「減った」という回答は正社員が22.4%なのに対しフリーターは27.5%であり、フリーターのほうが若干割合が高くなっています。



※回答者数：1059人

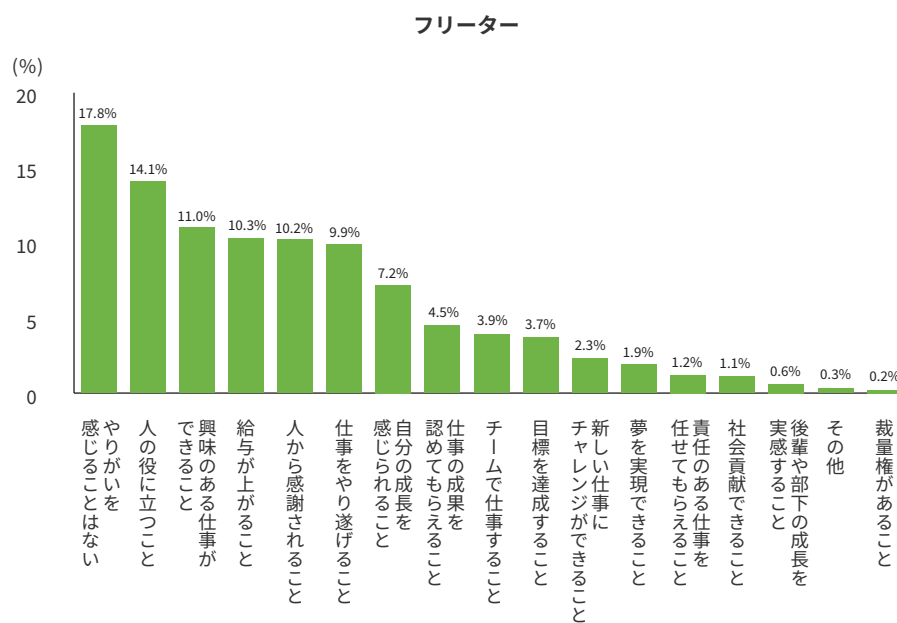


※回答者数：1096人

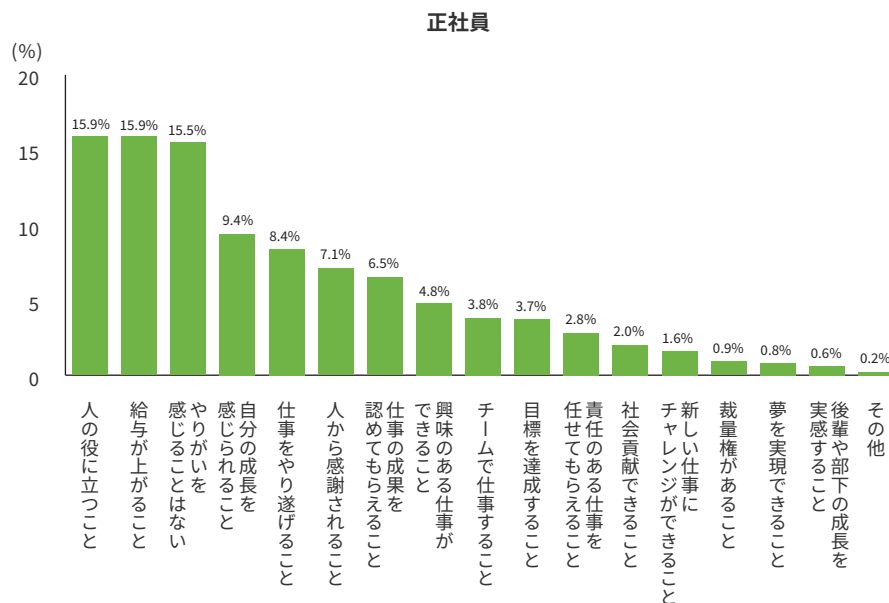
02 現在の仕事について

2-1. 仕事のやりがい

仕事のやりがいに関しては、フリーターも正社員も「やりがいを感じることはない」が上位に入っています。そのほか、「人の役に立つこと」「給与が上がること」など、フリーター・正社員でそこまで差は感じられません。



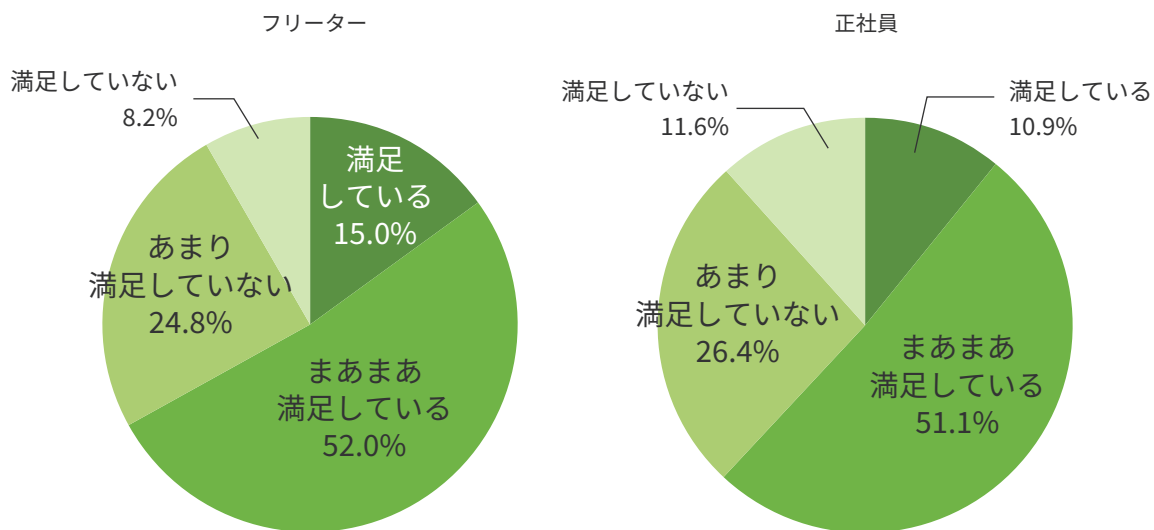
※回答者数：1059人



※回答者数：1096人

2-2. 現在の仕事の満足度

仕事の満足度はフリーター・正社員ともに「満足している」「まあまあ満足している」という回答者が6割以上と、前年の調査と比較しても変化はありませんでした。



※回答者数：1059人

※回答者数：1096人

2-3. 仕事に満足している理由

現職に満足している理由に関して、フリーター・正社員どちらも「人間関係のよさ」や「仕事の面白さ」を挙げていました。



※回答者数：709人 ※5位まで抜粋

※回答者数：680人 ※5位まで抜粋

仕事に満足している理由【男女別】

これを男女別に見ると、フリーターは男女差を感じられませんでした。正社員の場合は女性の33.3%が「人間関係のよさ」と回答しており、「仕事の面白さ」よりも職場の人間関係を気にする傾向にあることがわかります。

男性フリーター

- 1位
人間関係のよさ (28.9%)
- 2位
仕事の面白さ (21.5%)
- 3位
勤務時間 (14.0%)
- 4位
働き方の自由度 (11.6%)
- 5位
成長できる環境 (5.8%)

女性フリーター

- 1位
人間関係のよさ (29.1%)
- 2位
仕事の面白さ (14.8%)
- 3位
働き方の自由度 (13.9%)
- 4位
勤務時間 (12.6%)
- 5位
休日・休暇日数 (11.2%)

男性正社員

- 1位
仕事の面白さ (25.9%)
- 2位
人間関係のよさ (17.0%)
- 3位
休日・休暇日数 (11.3%)
- 4位
勤務時間 (10.1%)
- 5位
仕事の裁量度 (5.7%)

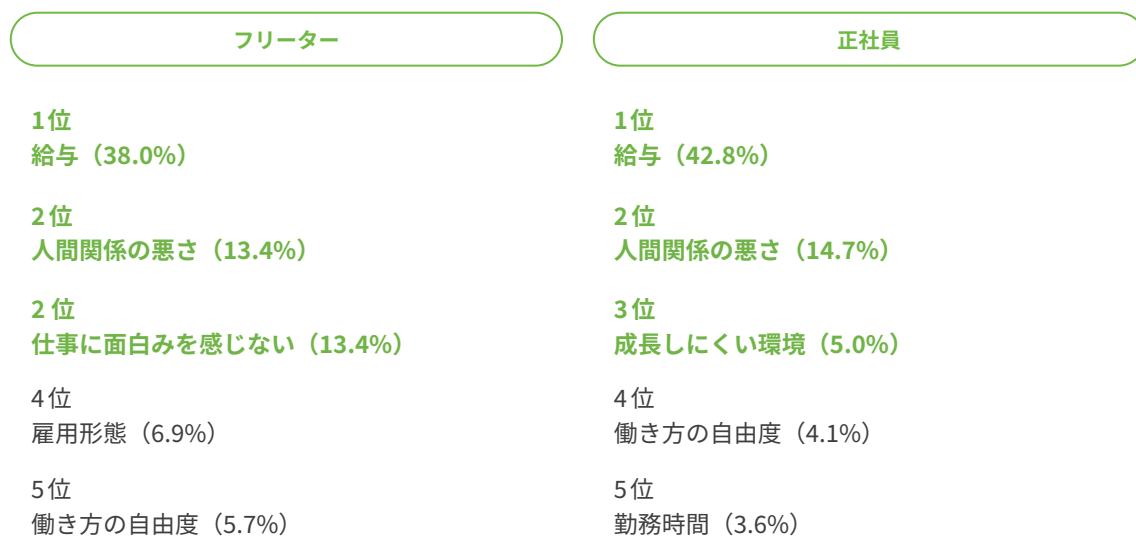
女性正社員

- 1位
人間関係のよさ (33.3%)
- 2位
休日・休暇日数 (16.2%)
- 3位
仕事の面白さ (13.2%)
- 4位
給与 (9.0%)
- 5位
勤務時間 (6.9%)

※回答者数：男性フリーター 121人、女性フリーター 588人、男性正社員 247人、女性正社員 433人
※5位まで抜粋

2-4. 仕事に満足していない理由

現職に満足していない理由としては、フリーター・正社員ともに「給与」が1位に挙がり、正社員に関しては4割以上が給与に不満を持っていることがわかりました。



※回答者数：350人 ※5位まで抜粋

※回答者数：416人 ※5位まで抜粋

仕事に満足していない理由【男女別】

これを男女別に見ると、結果にそこまで差は感じられませんが、主に「お金」「仕事内容」「人間関係」の3点に関するものが上位に挙がっています。

男性フリーター

- 1位
給与 (41.3%)
- 2位
仕事に面白みを感じない (11.3%)
- 3位
働き方の自由度 (11.3%)
- 4位
人間関係の悪さ (8.8%)
- 5位
雇用形態 (7.5%)

女性フリーター

- 1位
給与 (37.0%)
- 2位
人間関係の悪さ (14.8%)
- 3位
仕事に面白みを感じない (14.1%)
- 4位
雇用形態 (6.7%)
- 5位
成長しにくい環境 (5.2%)

男性正社員

- 1位
給与 (40.5%)
- 2位
仕事に面白みを感じない (15.2%)
- 3位
人間関係の悪さ (13.8%)
- 4位
働き方の自由度 (6.9%)
- 5位
成長しにくい環境 (5.5%)

女性正社員

- 1位
給与 (43.9%)
- 2位
仕事に面白みを感じない (16.6%)
- 3位
人間関係の悪さ (15.1%)
- 4位
成長しにくい環境 (4.8%)
- 5位
評価制度 (4.1%)

※回答者数：男性フリーター 80 人、女性フリーター 270 人、男性正社員 145 人、女性正社員 271 人
※5 位まで抜粋

2-5. 仕事で一番大切にしている価値観

仕事で一番大切な価値観は、フリーターも正社員も「プライベートを大切に働けること」が1位で、2位以降もほぼ変わらない結果となりました。

フリーター	正社員
1位 プライベートを大切に働けること (35.9%)	1位 プライベートを大切に働けること (39.0%)
2位 人間関係の良い職場環境で働くこと (25.0%)	2位 人間関係の良い職場環境で働くこと (22.5%)
3位 自分らしい生活ができること (15.4%)	3位 自分らしい生活ができること (10.1%)
4位 より多くのお金をもらうこと (6.6%)	4位 より多くのお金をもらうこと (8.6%)
5位 仕事を通じた成長が実感できること (4.2%)	5位 仕事を通じた成長が実感できること (5.3%)

※回答者数：1059人 ※5位まで抜粋

※回答者数：1096人 ※5位まで抜粋

仕事で一番大切にしている価値観【男女別】

男女別で見ると、男性は「自分の能力を活かせること」「人や社会の役に立つこと」「成果を出すこと」といった、仕事に関わる価値観を重視する傾向にあり、女性は「プライベートを大切に働けること」「人間関係の良い職場で働けること」「自分らしい生活ができること」といった、環境面を重視する傾向があると読み取れます。

男性フリーター

- 1位
プライベートを大切に働けること (34.2%)
- 2位
人間関係の良い職場環境で働くこと (19.9%)
- 3位
自分らしい生活ができること (11.1%)
- 4位
より多くのお金をもらうこと (8.3%)
- 5位
自分の能力を活かせること (6.1%)

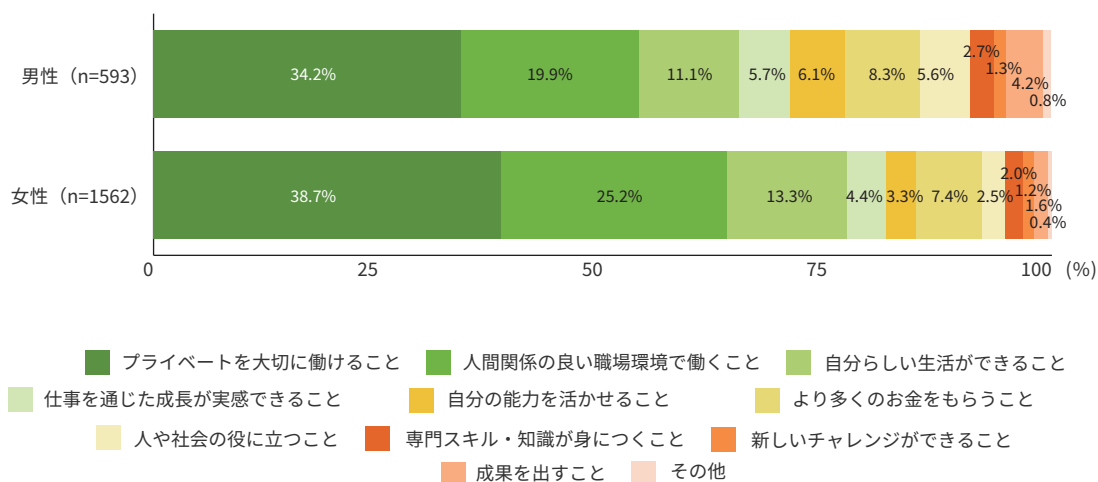
女性フリーター

- 1位
プライベートを大切に働けること (38.7%)
- 2位
人間関係の良い職場環境で働くこと (25.2%)
- 3位
自分らしい生活ができること (13.3%)
- 4位
より多くのお金をもらうこと (7.4%)
- 5位
仕事を通じた成長が実感できること (4.4%)

※回答者数：593人 ※5位まで抜粋

※回答者数：1562人 ※5位まで抜粋

仕事で一番大切にしている価値観【男女別】



2-6. 仕事選びで重視していること

仕事選びでは、フリーターも正社員も仕事内容を特に重視していることがわかりました。2位を見ると、フリーターは「労働時間」、正社員は「収入」がランクインしています。これは、時給制で働くことの多いフリーターと、月給制の正社員との雇用形態の違いによるものだと考えられます。

フリーター	正社員
1位 希望する仕事内容かどうか (49.9%)	1位 希望する仕事内容かどうか (46.2%)
2位 希望の労働時間で働けるか (41.1%)	2位 希望する収入が得られるか (39.1%)
3位 理想的な勤務時間や休日数か (35.5%)	3位 理想的な勤務時間や休日数か (34.8%)
4位 希望する収入が得られるか (33.0%)	4位 社風や職場の雰囲気合うか (26.2%)
5位 社風や職場の雰囲気合うか (29.2%)	5位 福利厚生が整ってるか (24.9%)

※回答者数：フリーター 1059 人、正社員 1096 人 ※5 位まで抜粋（複数回答）

2-7. 仕事選びで妥協できること

仕事選びで重視していることは仕事内容や条件、職場環境によるものが上位に入っていましたが、妥協できることとしては、フリーターも正社員も「企業の知名度」や「周囲の評判」に関わるものが上位に挙がりました。

また、どちらも3位には「テレワークや副業などの制度の充実」が入っています。これは、テレワークも副業も、働き方改革や新型コロナウイルス感染症拡大の影響から最近になって注目されている制度であり、働く側にとってはまだそこまで優先度が高くないためといえるでしょう。

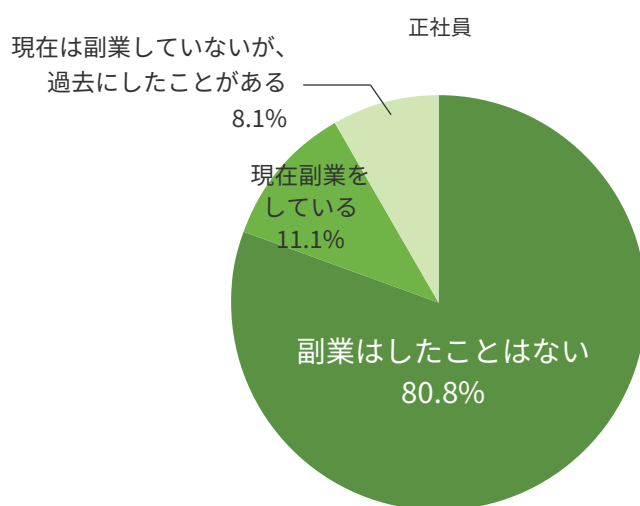
フリーター	正社員
1位 知人や友人が在籍しているか (38.3%)	1位 知人や友人が在籍しているか (40.7%)
2位 短期間で内定をもらえるか (29.7%)	2位 短期間で内定をもらえるか (32.7%)
3位 テレワークや副業などの制度が充実しているか (25.1%)	3位 テレワークや副業などの制度が充実しているか (25.5%)
4位 家族や知人からの評判は良いか (19.9%)	4位 裁量が大きい仕事か (17.3%)
5位 将来性のある企業か (15.7%)	5位 家族や知人からの評判は良いか (15.5%)

※回答者数：フリーター 1059 人、正社員 1096 人 ※5 位まで抜粋（複数回答）

03 副業状況について

3-1. 現在の副業状況について

正社員の副業状況については、副業したことがない人は約8割を占める結果に。副業を認める企業は徐々に増えているとはいえ、実態としてはまだまだ普及していないことがわかります。



※回答者数：1096人

3-2. 副業の内容

現在、もしくは過去に副業を行っていた人に、その副業内容を尋ねると、「懸賞・アンケートモニター (27.0%)」が最多で、次に「販売・サービス系 (25.6%)」が入っています。

副業の内容

- 1位 懸賞・アンケートモニター (27.0%)
- 2位 販売・サービス系 (25.6%)
- 3位 軽作業・物流・工場 (16.1%)
- 4位 その他 (14.2%)
- 5位 投資・シェアビジネス (10.9%)

※回答者数：211人 ※5位まで抜粋（複数回答）

副業の内容【男女別】

これを男女別で見ると、男性の場合は「投資・シェアビジネス」といった資産運用系の副業や、「配達・ドライバー」といった肉体労働系の仕事が上位に入っています。一方、女性の場合は「販売・サービス系」や「オフィスワーク・事務系」など、現職の業務に近いものが挙がりました。

また、女性の3位に入っている「その他」に関しては、スナックや居酒屋など、夜間中心の仕事が見受けられました。

男性フリーター

- 1位 懸賞・アンケートモニター (36.9%)
- 2位 投資・シェアビジネス (24.6%)
- 3位 配達・ドライバー (18.5%)
- 4位 営業 (15.4%)
- 5位 軽作業・物流・工場 (17.1%)

女性フリーター

- 1位 販売・サービス系 (31.5%)
- 2位 懸賞・アンケートモニター (22.6%)
- 3位 その他 (17.8%)
- 4位 軽作業・物流・工場 (17.1%)
- 5位 オフィスワーク・事務系 (8.9%)

※回答者数：男性 65人、女性 146人 ※5位まで抜粋（複数回答）

3-3. 副業する理由

副業する理由としては、「副収入を得たいから（61.7%）」「本業の収入だけでは不十分（47.4%）」「本業の収入だけでは将来的な不安がある（28.9%）」と、金銭的な理由が多く挙がっています。

正社員の「2-4. 仕事に満足していない理由」や「2-6. 仕事選びで重視していること」についても、収入に関する項目は上位に挙がっているため、正社員は収入を気にする傾向にあるようです。

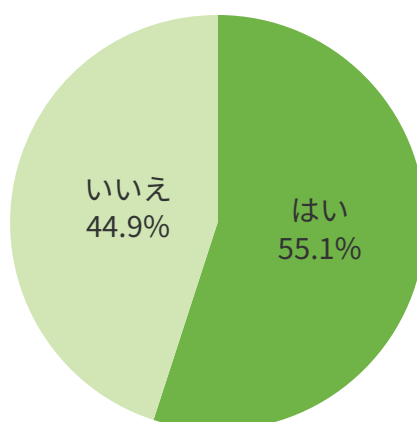
副業する理由

- 1位 趣味などに充てる副収入を得たいから（61.1%）
- 2位 本業の収入だけでは生活をするうえで不十分だから（47.4%）
- 3位 本業の収入だけでは将来的な不安があるから（28.9%）
- 4位 自分のスキルを伸ばしたり、経験を得たりしたいから／時間にゆとりがあるから（15.6%）
- 5位 さまざまな分野の人とのつながりを持ちたいから（10.4%）

※回答者数：211人 ※5位まで抜粋（複数選択）

3-4. 今後の副業への意向

現在副業していない人に対し、今後の副業への意向を尋ねると、半数以上が副業したいと考えています。



※回答者数：974人

3-5. 副業を検討する理由

「副業を検討している」と回答した人にその理由を尋ねると、現在副業をしている人の副業理由※とほぼ変わらない内容となりました。 ※参照：p.27【3-3. 副業する理由】

3位の「本業の収入だけでは生活するうえで不十分だから」は49.9%と、現在副業を行っている人の副業理由と比較すると20ポイントも高く、収入への不安は副業意向と強く結びついていることがわかります。

副業を検討する理由

- 1位 趣味などに充てる副収入を得たいから (68.0%)
- 2位 本業の収入だけでは将来的な不安があるから (49.9%)
- 3位 本業の収入だけでは生活するうえで不十分だから (45.5%)
- 4位 自分のスキルを伸ばしたり、経験を得たりしたいから (17.2%)
- 5位 本業以外でやりがいを得たいから (13.0%)

※回答者数：437人 ※5位まで抜粋（複数回答）

3-6. 副業を検討しない理由

副業を検討していない理由として、「時間的な余裕がないから (39.9%)」「体力的な余裕がないから (35.0%)」が横並びの結果となりました。

「2-5. 仕事で一番大切にしている価値観」で、正社員の男女ともに「プライベートを大切に働けること」が1位に入っていることから、仕事を通して成長したいという考えよりも、プライベートの時間を重視したいという志向性が強いことがうかがえます。

副業を検討しない理由

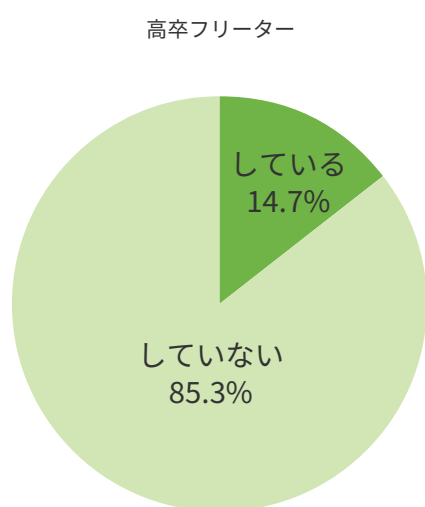
- 1位 時間的な余裕がないから (39.9%)
- 2位 体力的な余裕がないから (35.0%)
- 3位 会社で禁止されているから (29.1%)
- 4位 面倒だから (22.5%)
- 5位 本業に支障をきたすから (14.3%)

※回答者数：537人 ※5位まで抜粋（複数回答）

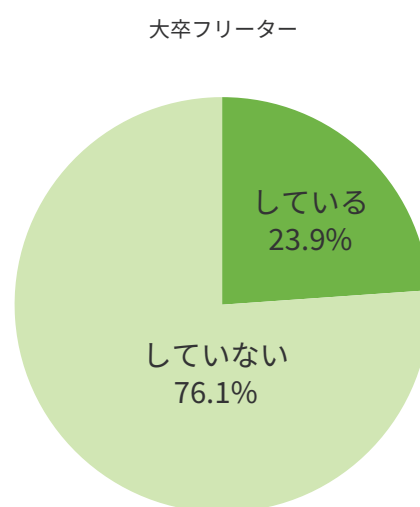
04 就職活動・転職活動について

4-1. 現在、就職活動をしているか（フリーター）

就職活動を「していない」と回答した高卒フリーターは約8割、大卒フリーターは約7割という結果になりました。就職活動を行っている割合は、高卒フリーターよりも大卒フリーターのほうがやや上回っています。



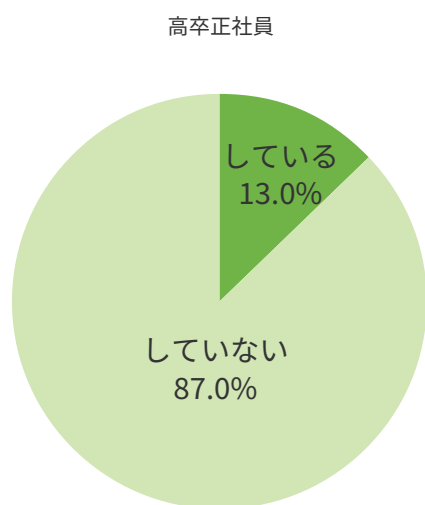
※回答者数：537人



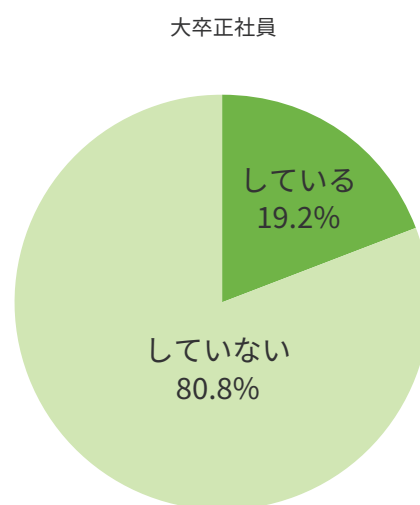
※回答者数：522人

4-2. 現在、転職活動をしているか（正社員）

正社員の転職活動状況に関しては、「していない」という回答が高卒正社員の場合は9割近く、大卒正社員では8割程度という結果になりました。フリーターの就職活動状況と同様に、大卒のほうが転職活動をしている割合が高くなっています。



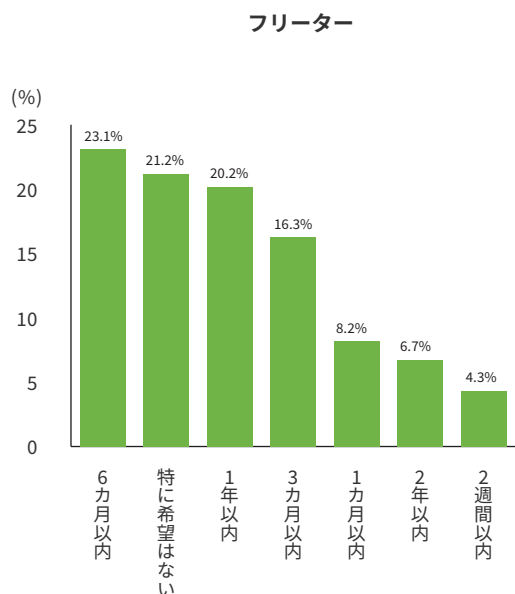
※回答者数：545人



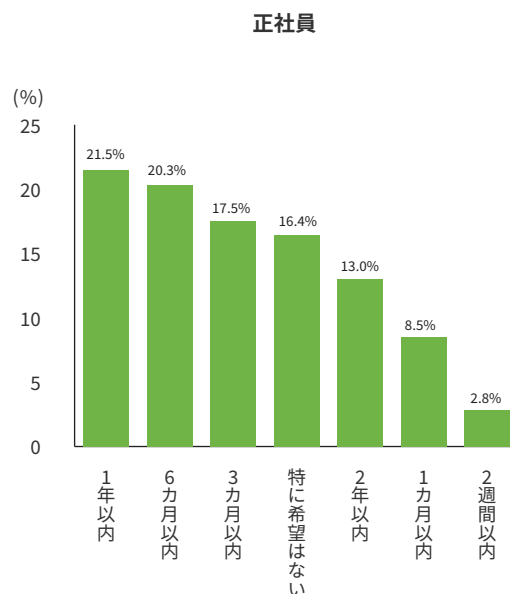
※回答者数：551人

4-3. いつ頃までの就職・転職を検討しているか

いつ頃までに就職・転職したいかという設問では、フリーターは「6カ月以内（23.1%）」、正社員は「1年以内（21.5%）」と正社員のほうが長期的な転職活動を考えていることがわかりました。



※回答者数：208人



※回答者数：385人

4-4. 転職活動を始めたきっかけ

高卒・大卒のどちらも「給与が低い」ことがきっかけとして挙がっており、高卒正社員のほうが、よりその割合は高くなっています。

高卒正社員	大卒正社員
1位 給与が低い (56.1%)	1位 給与が低い (43.4%)
2位 人間関係が悪い (35.5%)	2位 やりがい・達成感がない (26.6%)
3位 やりがい・達成感がない (30.7%)	3位 人間関係が悪い (22.3%)
4位 人事制度や評価に不満がある (11.0%)	4位 企業や業界の将来性が不安 (19.9%)
5位 社風や風土が合わない (9.6%)	5位 残業や休日出勤が多い (13.7%)
※回答者数：228人 ※5位まで抜粋（複数回答）	※回答者数：256人 ※5位まで抜粋（複数回答）

4-5. 就職活動を始めたきっかけ

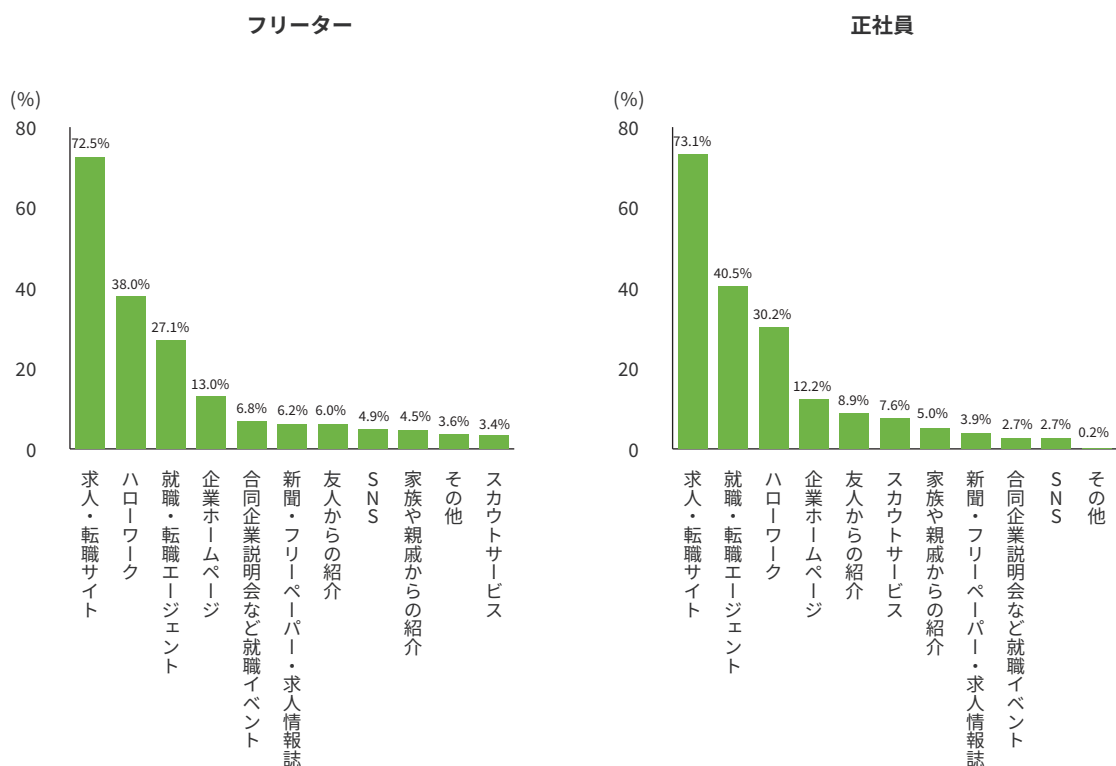
フリーターに関しても、高卒・大卒かわらず就職活動を始めるきっかけはほぼ変わりませんでした。フリーターの場合、金銭的な余裕や雇用の安定を求める人が多いことが読み取れます。

高卒フリーター	大卒フリーター
1位 金銭的な不自由、不安 (65.4%)	1位 金銭的な不自由、不安 (53.4%)
2位 正社員のほうが雇用が安定しているため (39.7%)	2位 正社員のほうが雇用が安定しているため (49.3%)
3位 やりがいのある仕事がしたいため (23.8%)	3位 やりがいのある仕事がしたいため (20.5%)
4位 自分の興味・関心の変化 (15.9%)	4位 もともと就職意向があり、 一時的に就職していなかっただけ (18.0%)
5位 もともと就職意向があり、 一時的に就職していなかっただけ (14.0%)	5位 自分の興味・関心の変化 (17.7%)
※回答者数：214人 ※5位まで抜粋（複数回答）	※回答者数：317人 ※5位まで抜粋（複数回答）

4-6. 企業探し的手段・利用サービス

現在就職・転職中、もしくは過去に就職・転職活動をしたことがある人を対象に、企業探し的手段や利用サービスを尋ねると、フリーター・正社員ともに「求人・転職サイト」が1位に。

2位を見ると、フリーターは「ハローワーク」が、正社員は「就職・転職エージェント」が挙がっており、フリーターと正社員で頼るサービスの違いが見られました。



※回答者数：531人 ※複数回答

※回答者数：484人 ※複数回答

企業探し的手段・利用サービス【学歴別】

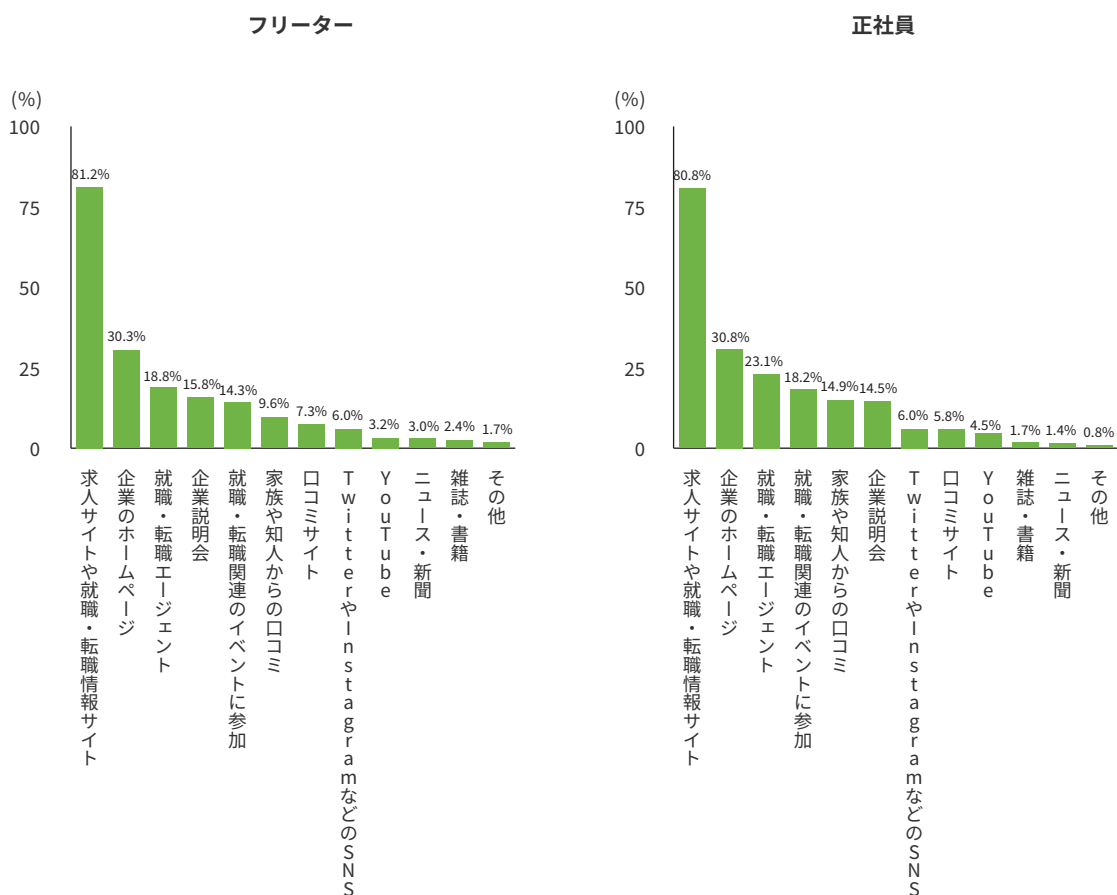
高卒・大卒で比較すると、フリーター・正社員ともに高卒の場合はハローワークの割合が高く、大卒は就職・転職エージェントの割合が高くなっています。



※回答者数：高卒フリーター 214 人、大卒フリーター 317 人、高卒正社員 228 人、大卒 256 人
※5 位まで抜粋（複数回答）

4-7. 就職活動・転職活動の情報収集の方法

就職・転職活動時の情報収集の方法としては、フリーター・正社員ともに、「求人サイトや就職情報サイト」が8割以上と、ほかの項目と差をつける結果となりました。



※回答者数：531人 ※複数回答

※回答者数：484人 ※複数回答

就職活動・転職活動の情報収集の方法【学歴別】

学歴別で見ると、1位は「求人サイトや就職・転職情報サイト」と変わらないものの、高卒フリーター・高卒正社員のどちらも「家族や知人からの口コミ」が上位に入っており、就職・転職活動において周囲からの情報も参考にしていることがわかりました。

高卒フリーター

- 1位
求人サイトや就職・転職情報サイト (84.6%)
- 2位
企業のホームページ (22.4%)
- 3位
就職・転職エージェント (15.9%)
- 4位
家族や知人からの口コミ／口コミサイト (10.7%)
- 5位
Twitter や Instagram などの SNS (8.4%)

大卒フリーター

- 1位
求人サイトや就職・転職情報サイト (78.9%)
- 2位
企業のホームページ (35.6%)
- 3位
企業説明会 (21.5%)
- 4位
就職・転職エージェント (20.8%)
- 5位
就職・転職関連のイベントに参加 (19.6%)

高卒正社員

- 1位
求人サイトや就職・転職情報サイト (81.1%)
- 2位
企業のホームページ (28.5%)
- 3位
家族や知人からの口コミ (20.2%)
- 4位
就職・転職エージェント (17.1%)
- 5位
就職・転職関連のイベントに参加 (13.6%)

大卒正社員

- 1位
求人サイトや就職・転職情報サイト (80.5%)
- 2位
企業のホームページ (32.8%)
- 3位
就職・転職エージェント (28.5%)
- 4位
就職・転職関連のイベントに参加 (22.3%)
- 5位
企業説明会 (18.4%)

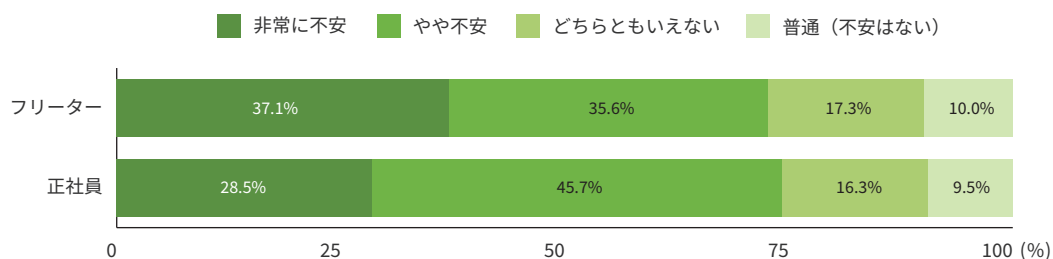
※回答者数：高卒フリーター 214 人、大卒フリーター 317 人、高卒正社員 228 人、大卒 256 人
※5 位まで抜粋（複数回答）

4-8. 就職活動・転職活動を始めるときの不安度

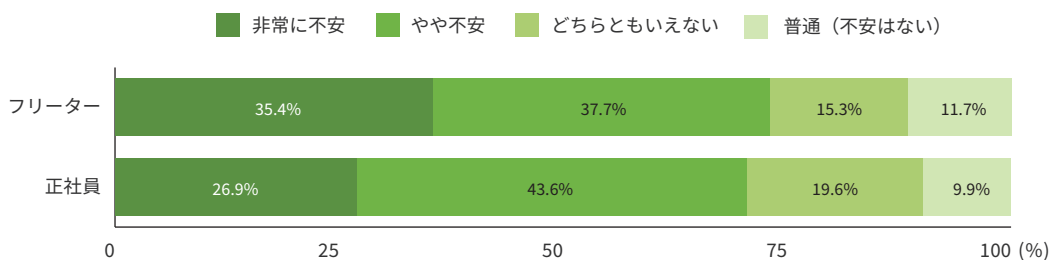
就職・転職活動を始めるときの心配事について、フリーターと正社員に不安度を選択してもらったと下記(1)～(8)のような結果となりました。

全体的にフリーターも正社員も不安に感じやすい項目は変わらず、「非常に不安」「やや不安」をあわせた割合も差は見られませんでした。

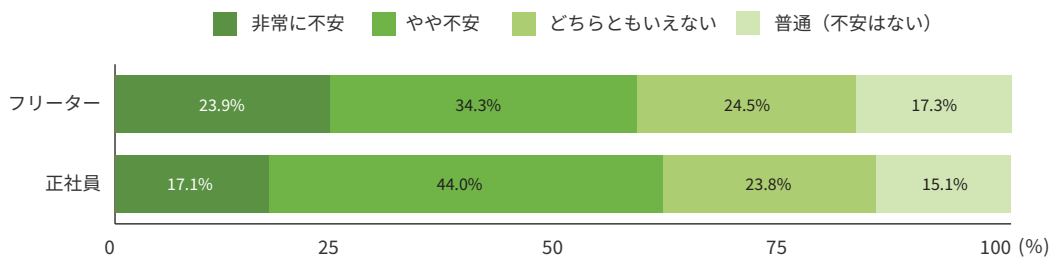
(1) 自分の経歴で就職／転職できる仕事があるかが不安だ



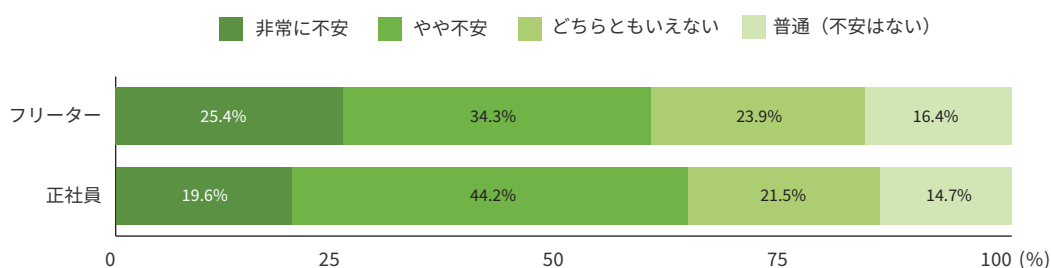
(2) 自分に向いている仕事 (適職) がわからず不安だ



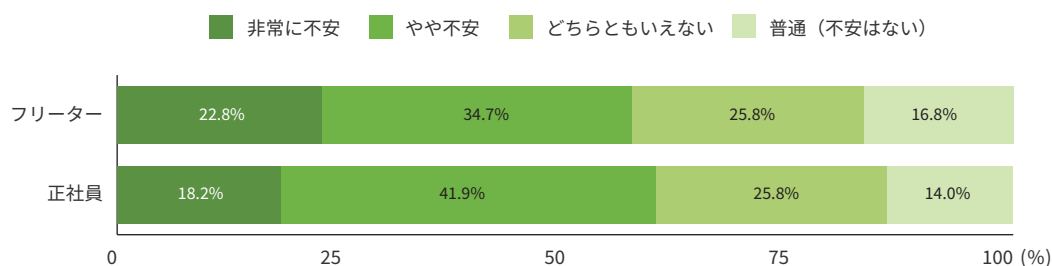
(3) 就職／転職の相談、サポートしてくれる人がおらず不安だ



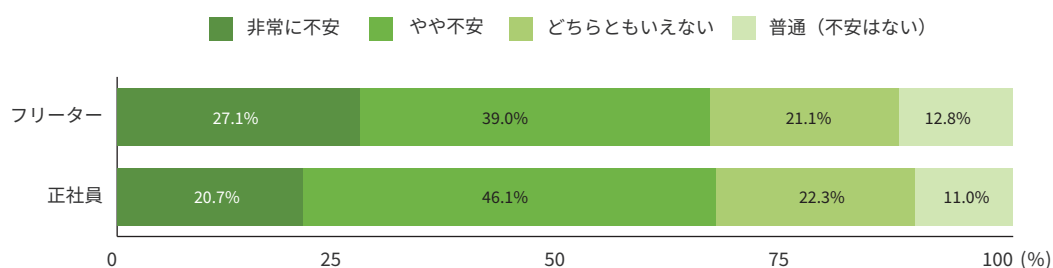
(4) 就職活動の進め方がわからず不安だ



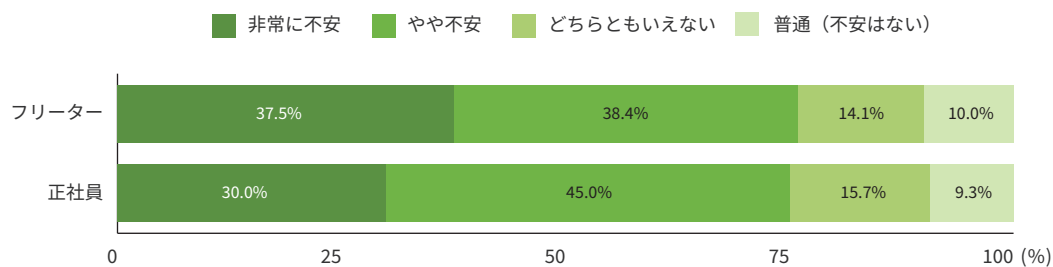
(5) たくさん求人がある、どれを選ばいいかわからず不安だ



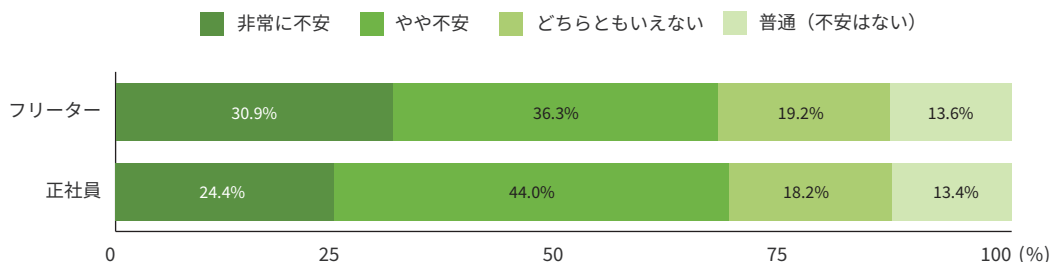
(6) 事前準備をたくさんする必要があり不安だ



(7) 選考時に上手く自分を伝えられるか不安だ



(8) 内定が出るまで就職活動を続けられるか不安だ



※(1)～(8)の回答者数：フリーター 531人、正社員 484人

フリーター・正社員が不安を感じる割合が高いものを並び替えると次のとおりです。フリーター・正社員ともに、選考前の段階から選考での振る舞いに強い不安を感じる事がわかります。

逆に、「就職・転職の相談ができる人がいない」「就職・転職活動の進め方がわからない」「求人がたくさんあって選べない」など、ある程度自分で調べられ、自分で判断できることに関しては不安を感じる人が少ないことがわかりました。

フリーター

- 1位
選考時に上手く自分を伝えられるか
不安だ (75.9%)
- 2位
自分に向いている仕事（適職）がわからず
不安だ (73.1%)
- 3位
自分の経歴で就職／
転職できる仕事があるかが不安だ (72.7%)
- 4位
内定が出るまで就職活動を続けられるか
不安だ (67.2%)
- 5位
事前準備をたくさんする必要があり
不安だ (66.1%)

正社員

- 1位
選考時に上手く自分を伝えられるか
不安だ (75.0%)
- 2位
自分の経歴で就職／
転職できる仕事があるかが不安だ (74.2%)
- 3位
自分に向いている仕事（適職）がわからず
不安だ (70.5%)
- 4位
内定が出るまで就職活動を続けられるか
不安だ (68.4%)
- 5位
事前準備をたくさんする必要があり
不安だ (66.8%)

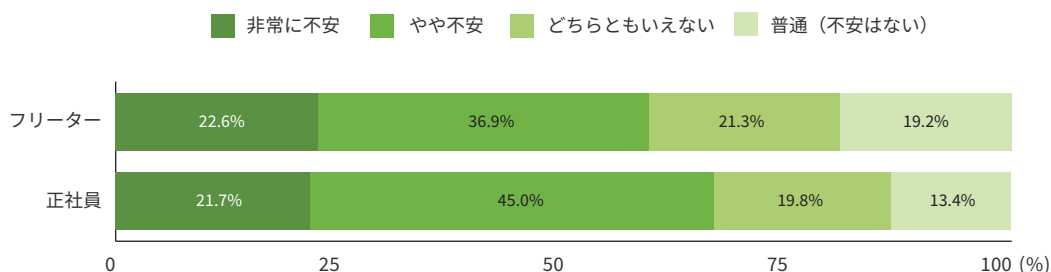
※「非常に不安」「やや不安」を合算した数値を表記

4-9. 就職活動・転職活動における選考中の不安度

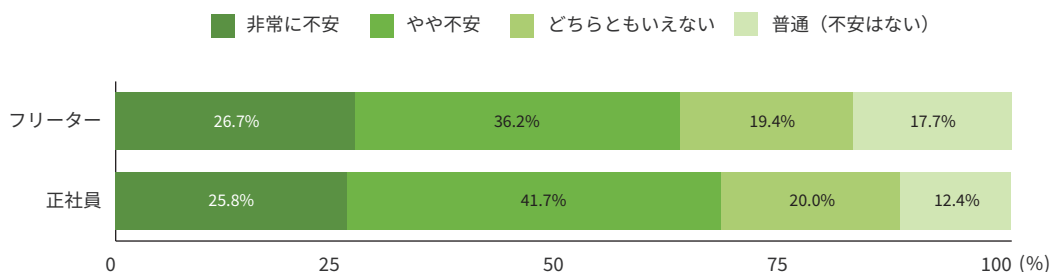
選考中の不安度に関しては、「4-8. 就職活動・転職活動を始めるときの不安度」と比べてフリーターと正社員で若干の差が見られました。「非常に不安」「やや不安」を合算しフリーターと正社員で5ポイント以上の開きがあったのは、「(1) 履歴書や職務経歴書の準備」と「(4) 面接のスケジュール管理/調整」の2つです。

また、「4-8. 就職活動・転職活動を始めるときの不安度」において、「非常に不安」「やや不安」を合わせた割合はフリーターのほうが高い項目もあれば、正社員のほうが高い項目もありましたが、この「選考中の不安度」ではすべての項目において正社員の不安度がフリーターを上回っています。

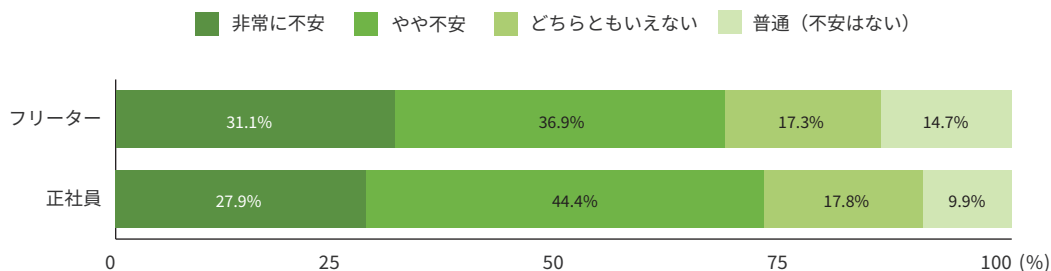
(1) 履歴書や職務経歴書の準備



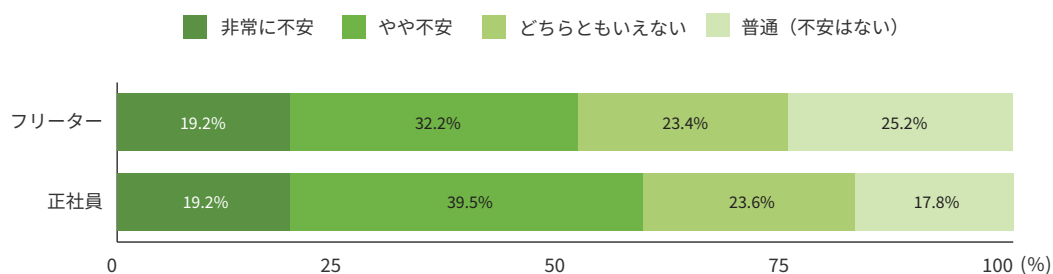
(2) 履歴書の書き方や面接時のマナー



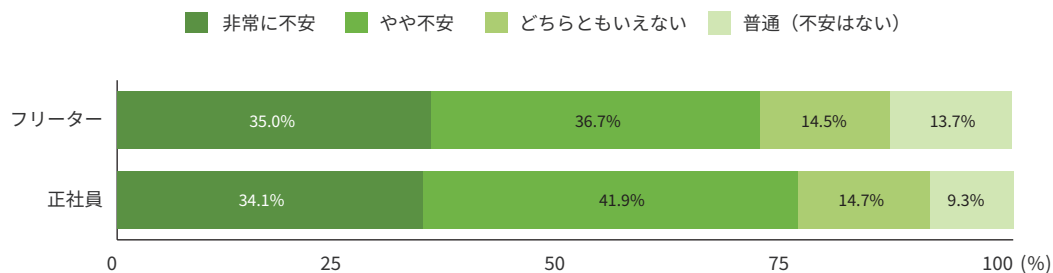
(3) 事前の面接対策



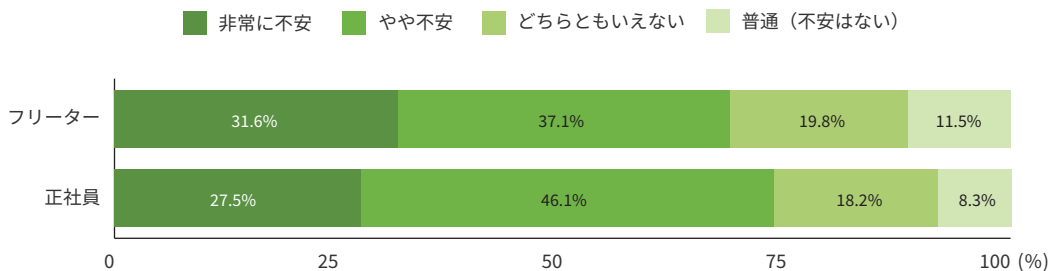
(4) 面接のスケジュール調整/管理



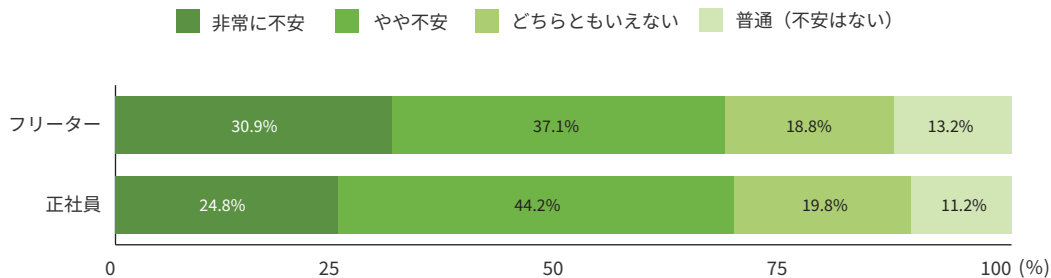
(5) 面接でのアピール方法



(6) 実際の業務内容や社風の把握



(7) 就職活動のモチベーション維持



※(1)～(7)の回答者数：フリーター 531人、正社員 484人

選考中に不安を感じる割合が高い項目を順に並び替えると次のとおりです。フリーター・正社員ともに、選考中の段階も面接に対して不安を感じるようになりました。

フリーター	正社員
1位 面接でのアピール方法 (71.7%)	1位 面接でのアピール方法 (76.0%)
2位 実際の業務内容や社風の把握 (68.7%)	2位 実際の業務内容や社風の把握 (73.6%)
3位 事前の面接対策／ 就職活動のモチベーション維持 (68.0%)	3位 事前の面接対策 (72.3%)
4位 履歴書の書き方や面接時のマナー (62.9%)	4位 就職活動のモチベーション維持 (69.0%)
5位 履歴書や職務経歴書の準備 (59.5%)	5位 履歴書の書き方や面接時のマナー (67.5%)

※「非常に不安」「やや不安」を合算した数値を表記

4-10. 転職活動で面倒だと思うもの

高卒正社員は「書類準備」や「志望動機・自己PRを考えること」といった応募時の準備に対して面倒だと感じ、大卒正社員は「社内の雰囲気や労働環境などの情報を探すこと」や「自分に合う企業を探すこと」といった、情報収集に対して面倒だと感じる傾向にあるようです。

高卒正社員

- 1位
応募の時に履歴書や職務経歴書、
証明写真などの書類準備をすること（41.7%）
- 2位
面接のために志望動機や
自己PRを考えること（39.9%）
- 3位
自分に合いそうな企業を探すこと（39.5%）
- 4位
社内の雰囲気や労働環境など
求人ではわかりにくい情報を探すこと（37.3%）
- 5位
スーツや靴を用意すること（19.3%）

※回答者数：228人 ※5位まで抜粋（複数回答）

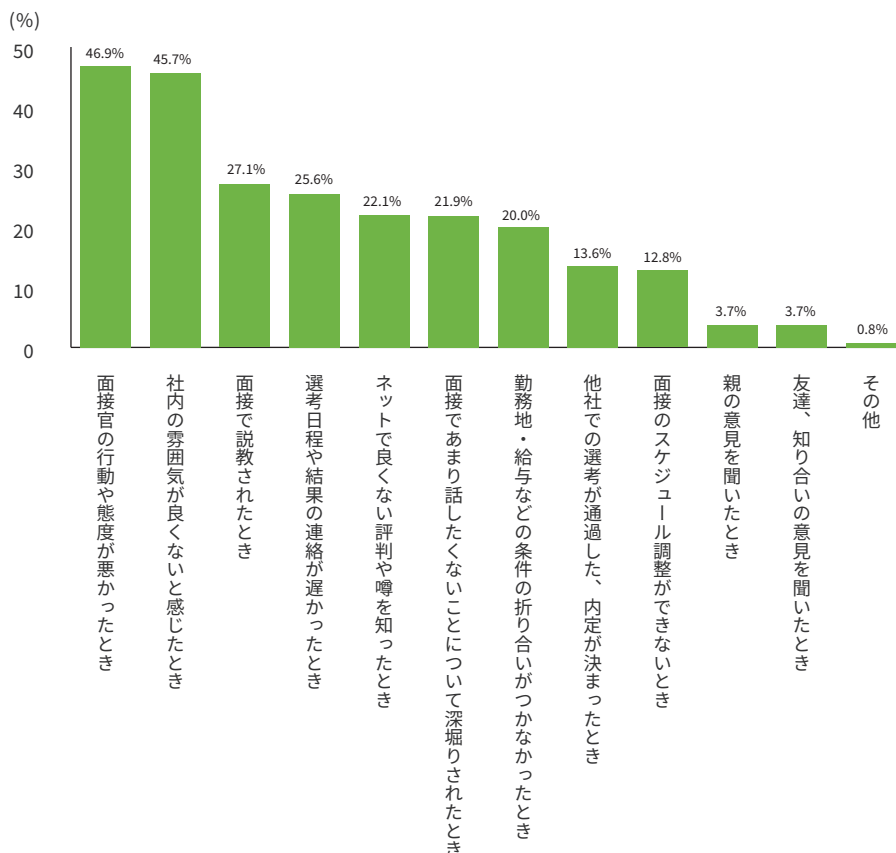
大卒正社員

- 1位
社内の雰囲気や労働環境など
求人ではわかりにくい情報を探すこと（49.2%）
- 2位
自分に合いそうな企業を探すこと（48.0%）
- 3位
面接のために志望動機や
自己PRを考えること（42.2%）
- 4位
応募の時に履歴書や職務経歴書、証明写真などの
書類準備をすること（38.7%）
- 4位
他の予定を考えながら
面接の日程を調整すること（38.7%）

※回答者数：256人 ※5位まで抜粋（複数回答）

4-11. 転職活動で辞退する要因となるもの

選考を辞退する要因としては、「面接官の行動や態度が悪かったとき」と「社内の雰囲気良くないと感じたとき」が上位に挙がりました。「2-6. 仕事選びで重視していること」でも「社風や職場の雰囲気が合うか」が上位に入っており、選考時においても社員の人柄や社内の雰囲気を気にする傾向があると考えられます。



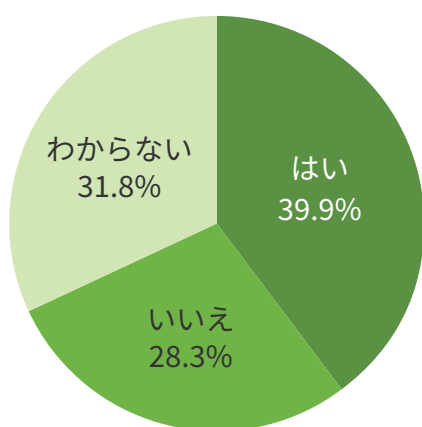
※回答者数：484人 ※複数回答

05 今後のキャリアについて

5-1. 将来的に正社員を希望するか

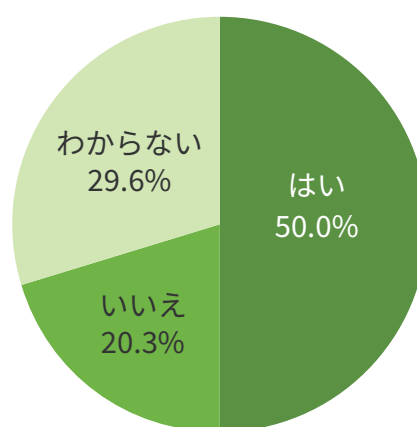
将来的に正社員を希望する高卒フリーターは約4割、大卒フリーターは約5割と大卒フリーターのほうが希望者が多いことがわかりました。

高卒フリーター



※回答者数：537人

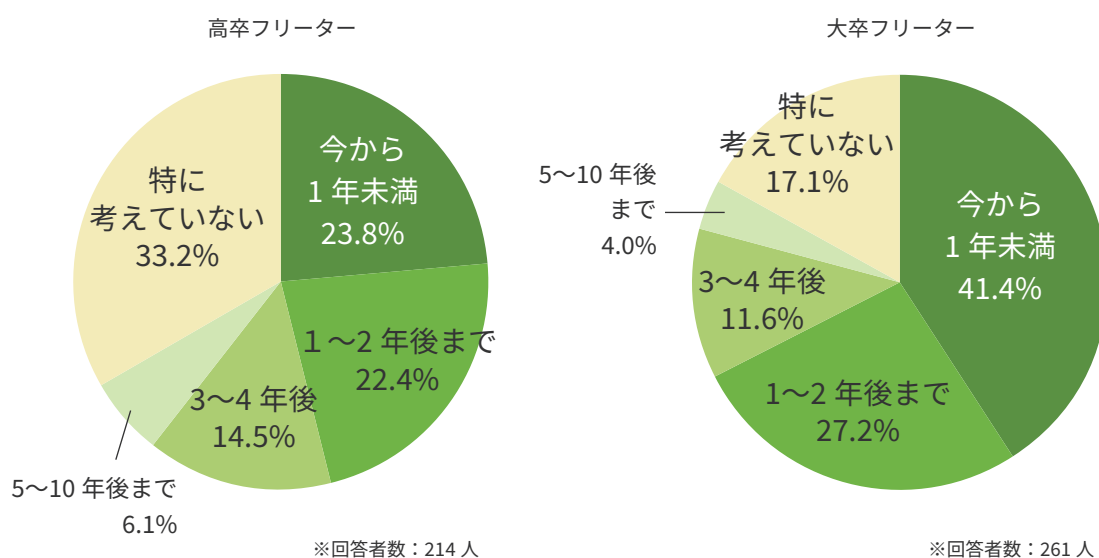
大卒フリーター



※回答者数：522人

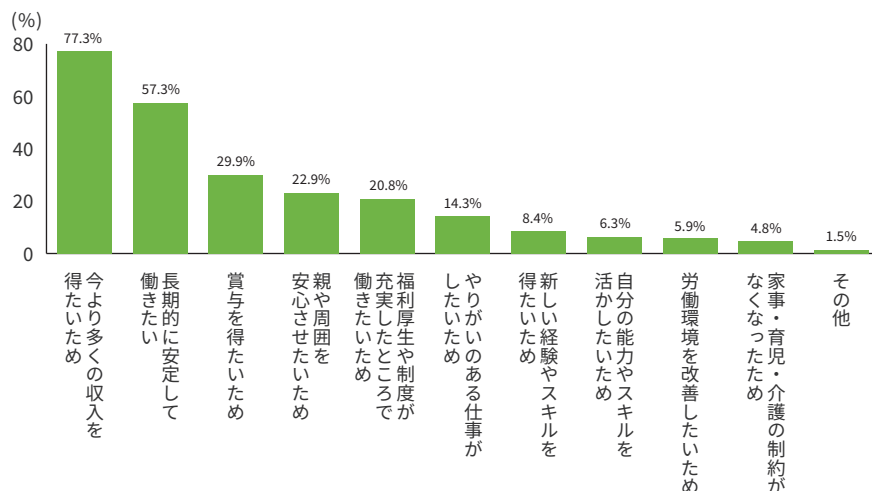
5-2. いつ頃までに正社員になりたいか

将来的に正社員を希望する人に、いつ頃までに正社員になりたいか尋ねると、高卒フリーターは「特に考えていない（33.2%）」がもっとも多く、正社員にはなりたいたいのあまり具体的なイメージがつかない人が多いことがうかがえます。一方、大卒の場合は「1～2年後まで」が4割と、そう遠くない将来に正社員就職を考えている人が多いようです。



5-3. 正社員になりたい理由

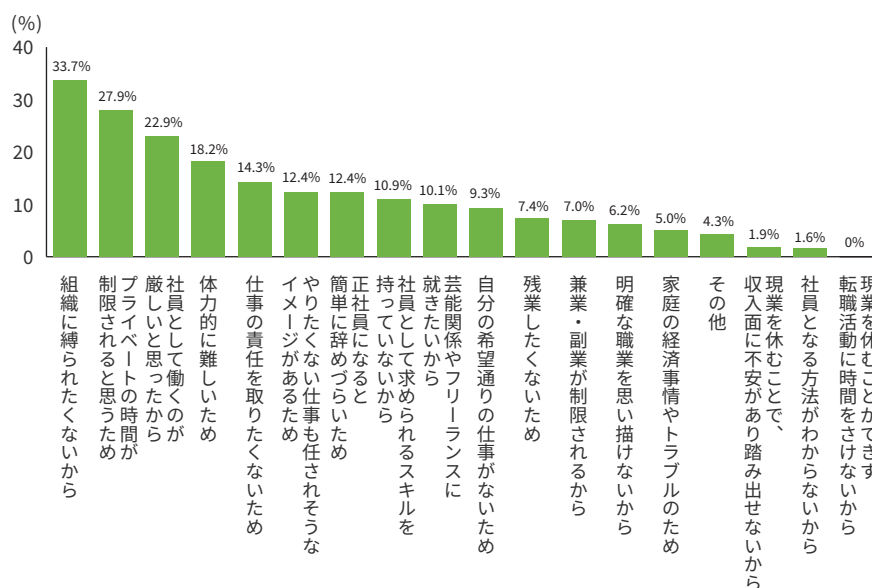
正社員になりたい理由としては、「今よりも多くの収入を得たい」という回答が最多で、次いで「長期的に安定して働きたい」が挙がっています。結果を見ると、仕事で能力やスキルをつけたい、挑戦したいというマインドよりも、収入や雇用を安定させたいという思いが強い傾向にあることがわかります。



※回答者数：475人 ※複数回答

5-4. 正社員になりたくない理由

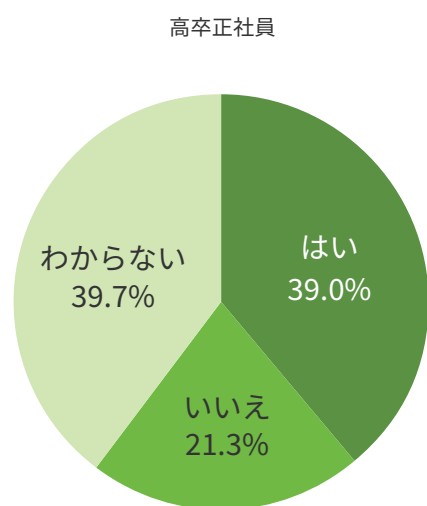
正社員になりたくない理由としては、「組織に縛られたくないから (33.7%)」「プライベートの時間が制限されると思うため (27.9%)」が上位に挙がっています。自分の時間を大切にしたい、自分のペースで仕事したいと考えている人が多いようです。



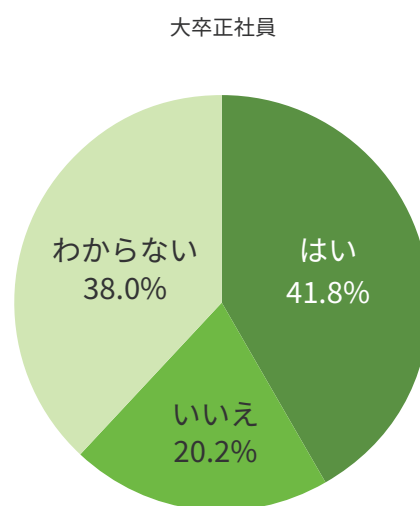
※回答者数：258人 ※複数回答

5-5. 将来的に転職を検討しているか

現在正社員で働く人に「将来的に転職を検討しているか」を尋ねると、「はい」と回答した人は高卒・大卒ともに約4割と、大きな違いは見られませんでした。



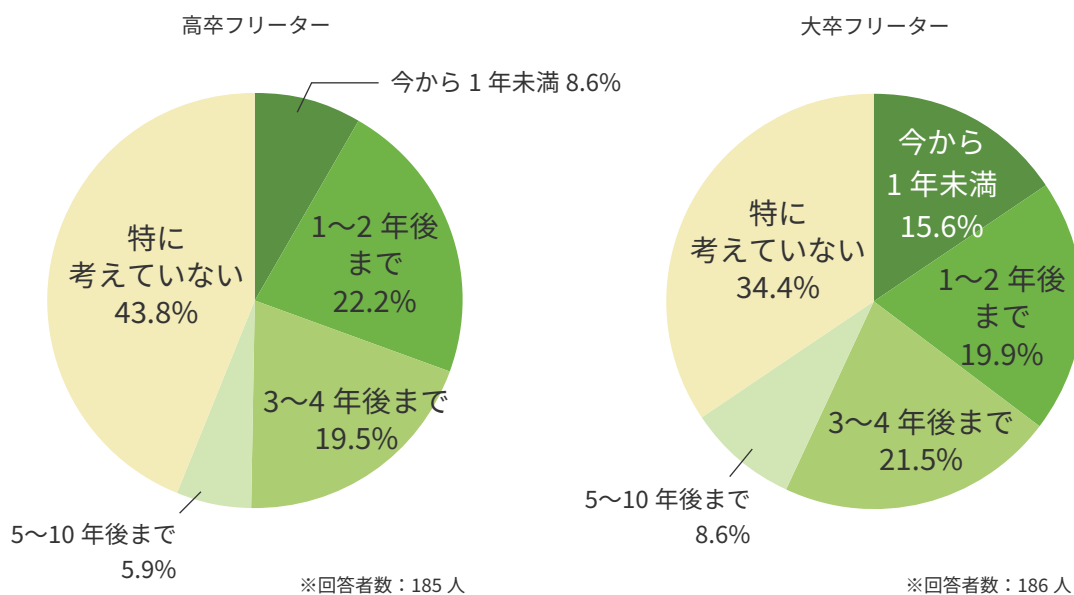
※回答者数：474人



※回答者数：445人

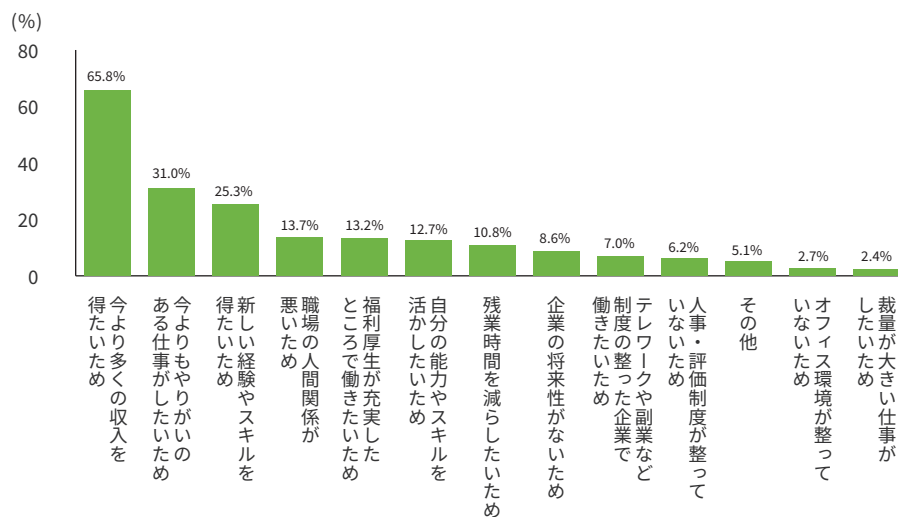
5-6. いつ頃までに転職したいか

将来的に転職を検討している人に、「いつ頃までに転職したいか」を尋ねると、高卒正社員は「特に考えていない」が4割程度、大卒正社員は3割程度という結果になりました。高卒の場合、次に多いのは「1～2年後まで（22.2%）」でしたが、大卒の場合は次に多いのは「3～4年後まで（21.5%）」であり、大卒のほうが長期的な目線で転職を検討していることがわかります。



5-7. 転職したい理由

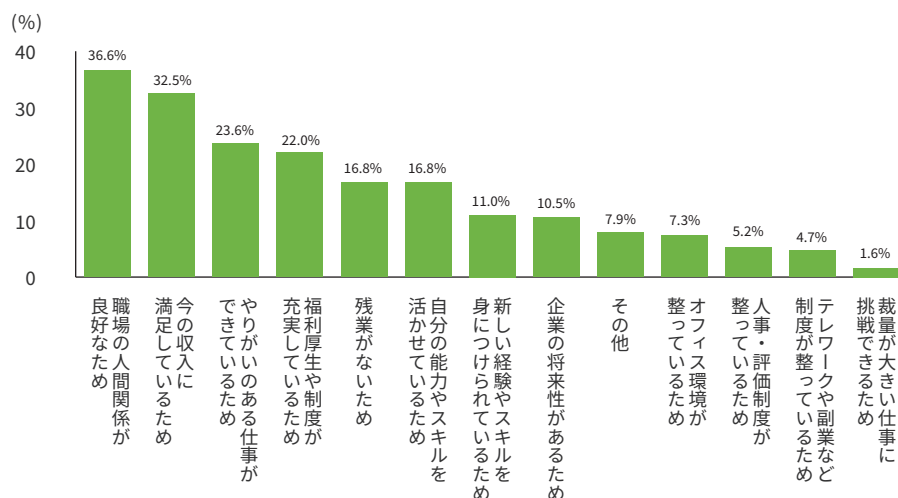
転職を考える理由としては、収入アップのほか「やりがいのある仕事がしたい」「新しい経験やスキルを得たい」などが挙がり、フリーターが正社員就職したい理由と比較すると、正社員の場合は、より仕事面での充実やスキルアップを求めていることがわかりました。



※回答者数：371人 ※複数回答

5-8. 転職したくない理由

転職を検討していない理由としては、「人間関係が良好なため」「収入に満足しているため」「やりがいのある仕事ができているため」が上位に挙がりました。



※回答者数：191人 ※複数回答

若者しごと白書 2022

※前年まで「2020」と調査期間に合わせて表記していましたが、
本調査ではリリース日に合わせて「2022」と表記しています。

<調査概要>

調査目的：18歳～28歳のフリーター・正社員の働き方・キャリア観の把握

調査期間：2021/11/16～2021/11/17

調査方法：インターネット調査

調査対象：18歳～29歳 男女

2021年11月時点で満18歳～29歳のフリーター、正社員男女

集計対象：2155人

<集計対象内訳>

高卒フリーター：537人

高卒正社員：545人

大卒フリーター：522人

大卒正社員：551人

<集計対象男女内訳>

男性 18歳～19歳 3人

男性 20歳～28歳 590人

女性 18歳～19歳 38人

女性 20歳～28歳 1524人

発行年：2022年2月

発行：レバレジーズ株式会社 ハタラクティブ

ハタラクティブ